

## 江別市立病院経営強化プランの策定に向けて

【令和5年8月9日 市立病院事務局管理課参事(経営推進担当)】



## 1. これまでの経緯～ロードマップの策定とその進捗管理～



# 江別市立病院経営再建計画～ロードマップ2023～(令和3年3月策定)



## 江別市立病院経営再建計画 ～ロードマップ2023～



### 江別市立病院



「経営再建に向けたロードマップ」を策定し、経営再建に向けた取り組みを開始

- ☑ 公立病院として担う医療の重点化 (在宅医療、がん)
- ☑ 札幌医療圏の病院と連携し、回復期の患者を受入れ
- ☑ 訪問看護ステーションの体制強化
- ☑ 病床規模及び職員定数の適正化
- ☑ 医師招聘体制の強化 (専任部門の設置)
- ☑ 「医師の働き方改革」への対応
- ☑ 看護体制の抜本的見直し (2交代制の全面实施等)
- ☑ DPC運用の最適化 (コーディング精度の向上等)
- ☑ 委託料の削減及び材料費の増加抑制
- ☑ 財務基盤の強化 (不良債務の縮減等)
- ☑ 広報活動の充実

### 目指す病院像

地域の医療をつなぎ、  
地域に密着した医療を提供し、  
地域の発展に貢献する病院

### 収支均衡の実現

### 危機的な経営状況

新専門医制度の導入などへの  
対応が遅れ、総合内科医の  
退職が続き、診療体制を縮小

- ☑ ガバナンスの強化 (プロパー化の推進等)
- ☑ ボトムアップの組織文化の醸成
- ☐ 地域医療連携体制の強化 (紹介患者、手術件数の増加)
- ☐ 「開放型病床」の導入
- ☐ 二次救急の輪番制構築
- ☐ 「北海道がん診療連携指定病院」の指定
- ☐ 内科診療体制の構築 (R5年度: 13名体制)

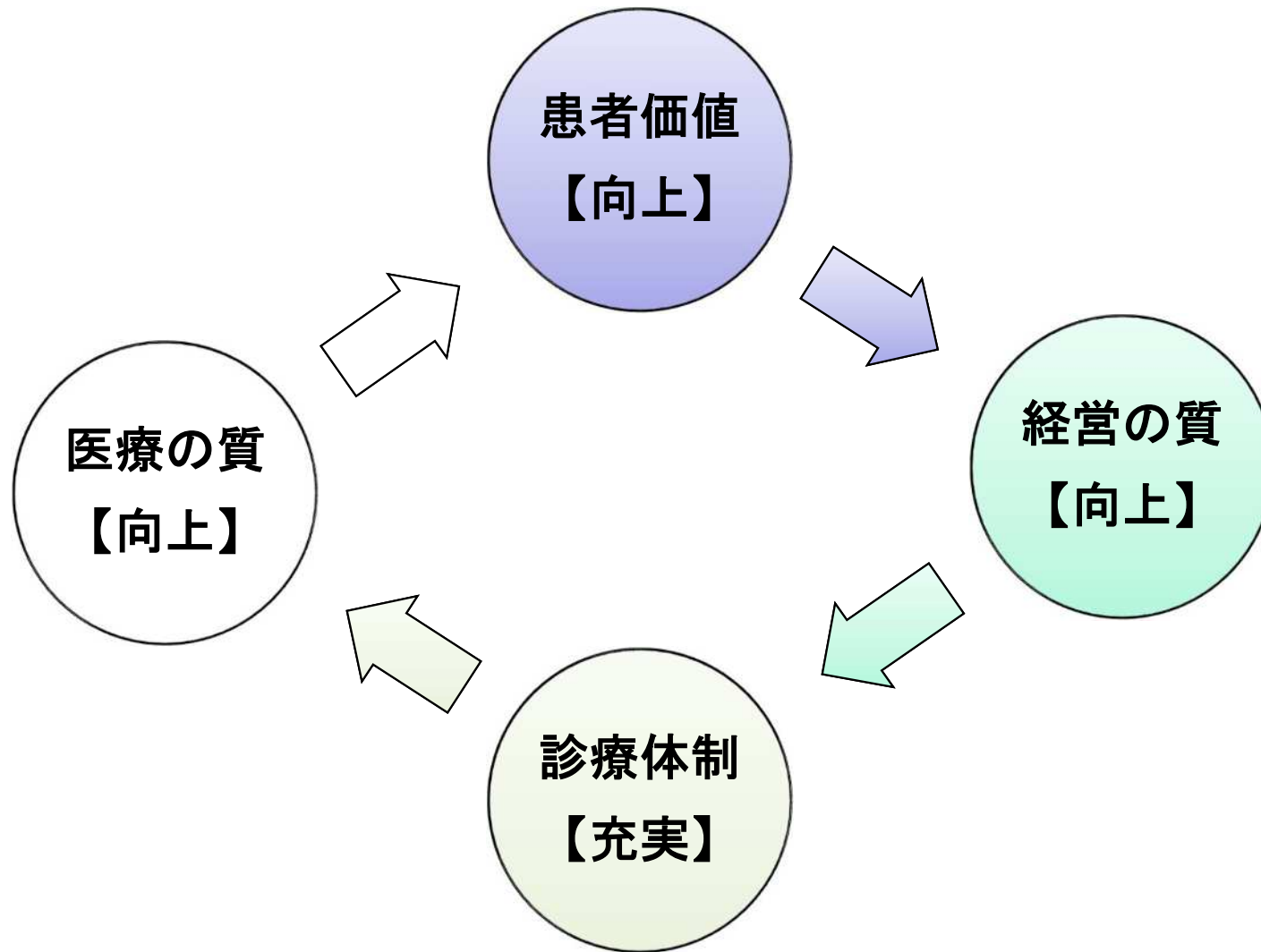
☑ 地方公営企業法全部適用への移行 (令和4年4月～)

### 経営評価委員会



- 経営再建の進捗状況の点検・評価
- 経営再建に向けた指導・助言

## 経営再建に向けた改善サイクル



○「経営の質」と「医療の質」の両方を高めて、経営再建を進める。

# 江別市立病院経営評価委員会(令和2年8月設置)

## 江別市立病院経営評価委員会 委員名簿

(令和5年5月24日現在)

区分	氏名	所属及び役職	備考
医療に識見を有する者	個人	西澤寛俊 社会医療法人恵和会 西岡病院 理事長	江別市立病院の役割とあり方を検討 する委員会委員長
	個人	西村正治 市立病院顧問	令和3年4月1日～
	団体	笹浪哲雄 一般社団法人江別医師会 会長	
	個人	樋口春美 公益社団法人北海道看護協会 一般理事	江別市立病院の役割とあり方を検討 する委員会専門委員
学識経験者	個人	石井吉春 北海道大学公共政策大学院 客員教授	江別市立病院の役割とあり方を検討 する委員会専門委員
	団体	山本長史 江別保健所長 (北海道石狩振興局技監兼保健環境部長)	令和5年5月24日～
経営に識見を有する者	個人	水野克也 公認会計士・税理士	江別市立病院の役割とあり方を検討 する委員会専門委員
	団体	山田修司 連合北海道江別地区連合 前会長	令和3年5月20日～
市民	公募	高田明 公募委員	江別市立病院の役割とあり方を検討 する委員会専門委員



○定期的に行われ、経営再建の進捗状況を点検・評価(一般の方も傍聴可)

## 2. 江別市立病院経営強化プランの策定方針





# 持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン【総務省】

## 「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」の概要

### 第1 公立病院経営強化の必要性

- 公立病院は、これまで再編・ネットワーク化、経営形態の見直しなどに取り組んできたが、**医師・看護師等の不足**、人口減少・少子高齢化に伴う医療需要の変化等により、依然として、**持続可能な経営を確保しきれない病院も多いのが実態**。
- また、コロナ対応に公立病院が中核的な役割を果たし、**感染症拡大時の対応における公立病院の果たす役割**の重要性が改めて認識されるとともに、病院間の役割分担の明確化・最適化や医師・看護師等の確保などの取組を平時から進めておく必要性が浮き彫りとなった。
- 今後、**医師の時間外労働規制への対応**も迫られるなど、さらに厳しい状況が見込まれる。
- 持続可能な地域医療提供体制を確保するため、**限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用するという視点**を最も重視し、新興感染症の感染拡大時等の対応という視点も持って、**公立病院の経営を強化していくことが重要**。

### 第2 地方公共団体における公立病院経営強化プランの策定

- 策定期間 令和4年度又は令和5年度中に策定
- プランの期間 策定年度又はその次年度～令和9年度を標準
- プランの内容 **持続可能な地域医療提供体制を確保**するため、地域の実情を踏まえつつ、必要な**経営強化の取組**を記載

#### 公立病院経営強化プランの内容

#### (1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・ 地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能
- ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- ・ **機能分化・連携強化**

各公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化。

特に、地域において中核的医療を行う基幹病院に急性期機能を集約して医師・看護師等を確保し、基幹病院以外の病院等は回復期機能・初期救急等を担うなど、双方の間の役割分担を明確化するとともに、連携を強化することが重要。

#### (2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- ・ **医師・看護師等の確保**（特に、不採算地区病院等への医師派遣を強化）
- ・ 医師の**働き方改革**への対応

#### (3) 経営形態の見直し

#### (4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

#### (5) 施設・設備の最適化

- ・ 施設・設備の適正管理と整備費の抑制
- ・ デジタル化への対応

#### (6) 経営の効率化等

- ・ 経営指標に係る数値目標

### 第3 都道府県の役割・責任の強化

- 都道府県が、市町村のプラン策定や公立病院の施設の新設・建替等にあたり、地域医療構想との整合性等について積極的に助言。
- 医療資源が比較的充実した**都道府県立病院等が、中小規模の公立病院等との連携・支援を強化**していくことが重要。

### 第4 経営強化プランの策定・点検・評価・公表

- 病院事業担当部局だけでなく、企画・財政担当部局や医療政策担当部局など関係部局が連携して策定。関係者と丁寧に意見交換するとともに、策定段階から議会、住民に適切に説明。
- 概ね年1回以上点検・評価を行い、その結果を公表するとともに、必要に応じ、プランを改定。

### 第5 財政措置

- **機能分化・連携強化**に伴う施設整備等に係る病院事業債（特別分）や**医師派遣**に係る特別交付税措置を**拡充**。

# (仮称)江別市立病院経営強化プランの策定について(令和4年11月)

## 1 趣旨

江別市と近隣市町村を含む地域において、持続可能な地域医療提供体制を確保しつつ、市立病院の経営強化を着実に推進するため、(仮称)「江別市立病院経営強化プラン」(以下「強化プラン」という。)を策定する。

## 2 策定方針

国が定めるガイドラインを参考に、「ロードマップ」に基づく経営再建の進捗状況や、地域医療構想、医師の働き方改革、医師偏在対策といった医療提供体制の改革の動向を踏まえ、策定するものとする。

## 3 内容等

### (1)主な内容

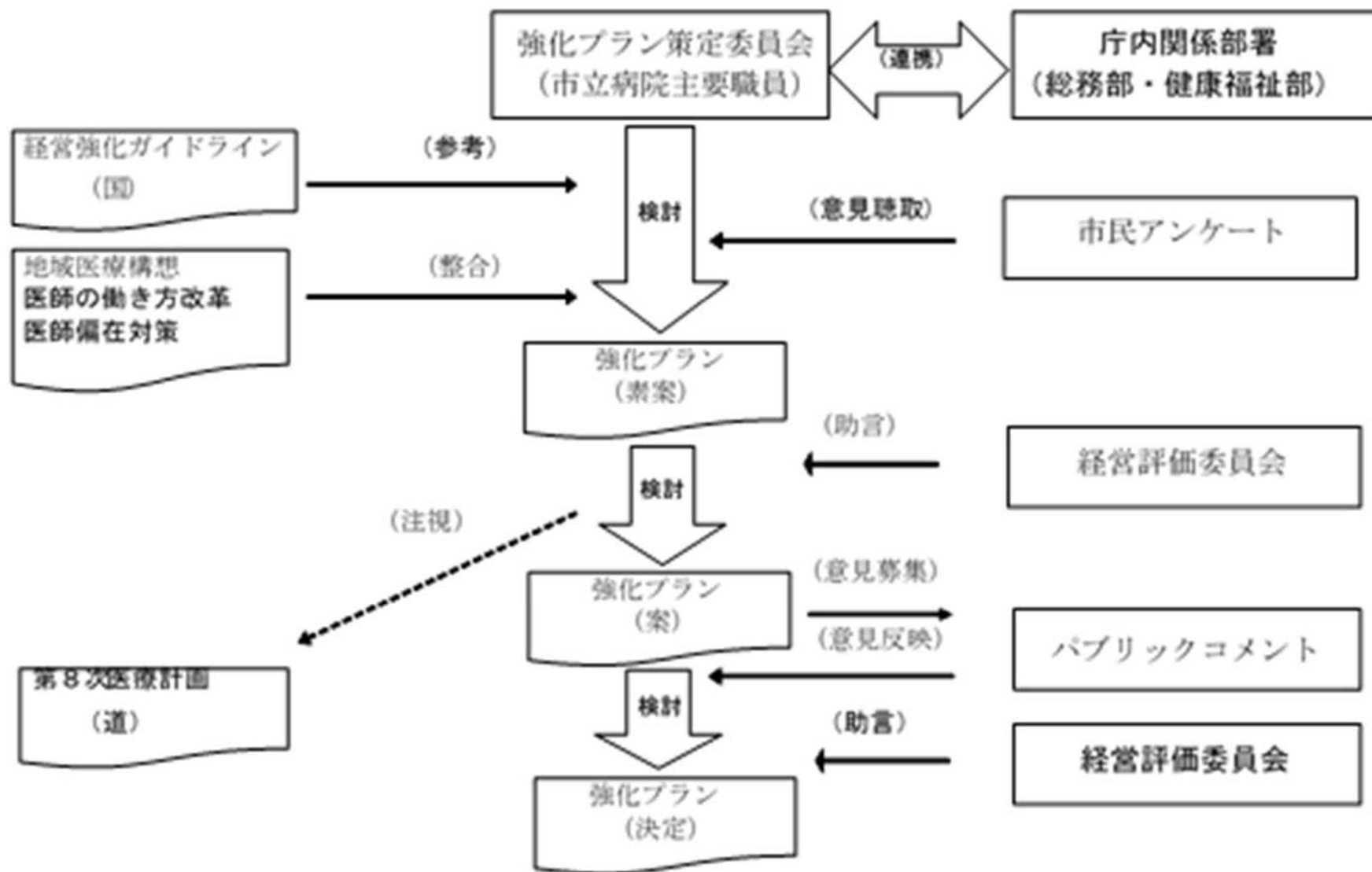
- ① 役割・機能の最適化と連携の強化
- ② 医師・看護師等の確保と働き方改革
- ③ 経営形態の見直し
- ④ 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組
- ⑤ 施設・設備の最適化
- ⑥ 経営の効率化等

### (2)計画期間

令和6年度～令和10年度(5年間)



# 強化プラン策定のイメージ



# 強化プラン策定スケジュール(予定)

	院内検討	市民意見 (パブリックコメント等)	経営評価委員会	市議会 (生活福祉常任委員会)
R4. 11月	策定方針決定		策定方針報告 (策定方針への助言等)	策定方針報告
R4. 12月	↓			
R5. 1月				
R5. 2月			「ロードマップ」の 進捗状況報告	「ローマップ」の 進捗状況報告
R5. 3月				
R5. 4月	市民アンケート 内容検討			
R5. 5月	市民アンケート 内容決定	→	「ロードマップ」の 進捗状況報告	
R5. 6月			市民アンケート 実施	「ローマップ」の 進捗状況報告
R5. 7月	市民アンケート 結果分析	←	R4年度点検・評価	
R5. 8月	強化プラン素案 検討			R4年度点検・評価 結果報告
R5. 9月	↓			
R5. 10月	強化プラン素案 確定			
R5. 11月	パブリックコメント案 決定	→	強化プラン素案報告 (素案への助言等)	パブリックコメント案 報告
R5. 12月			パブリックコメント 実施	
R6. 1月	パブリックコメント 結果整理	←		
R6. 2月	↓		強化プラン案報告 (決定案への助言等)	パブリックコメント 結果報告
R6. 3月	強化プランの決定	パブリックコメント 結果公表		策定報告

### 3. 江別市立病院経営強化プランの方向性

---



## 医療機能、5疾病及び6事業の方向性①

### (1) 経営再建計画(現行)

	機能強化	機能維持	機能分化 (連携強化)
医療機能	在宅医療	入院 手術	外来
5疾病	がん	精神疾患	急性心筋梗塞 脳卒中 糖尿病
6事業		周産期医療 小児医療	救急医療 災害医療 感染症医療

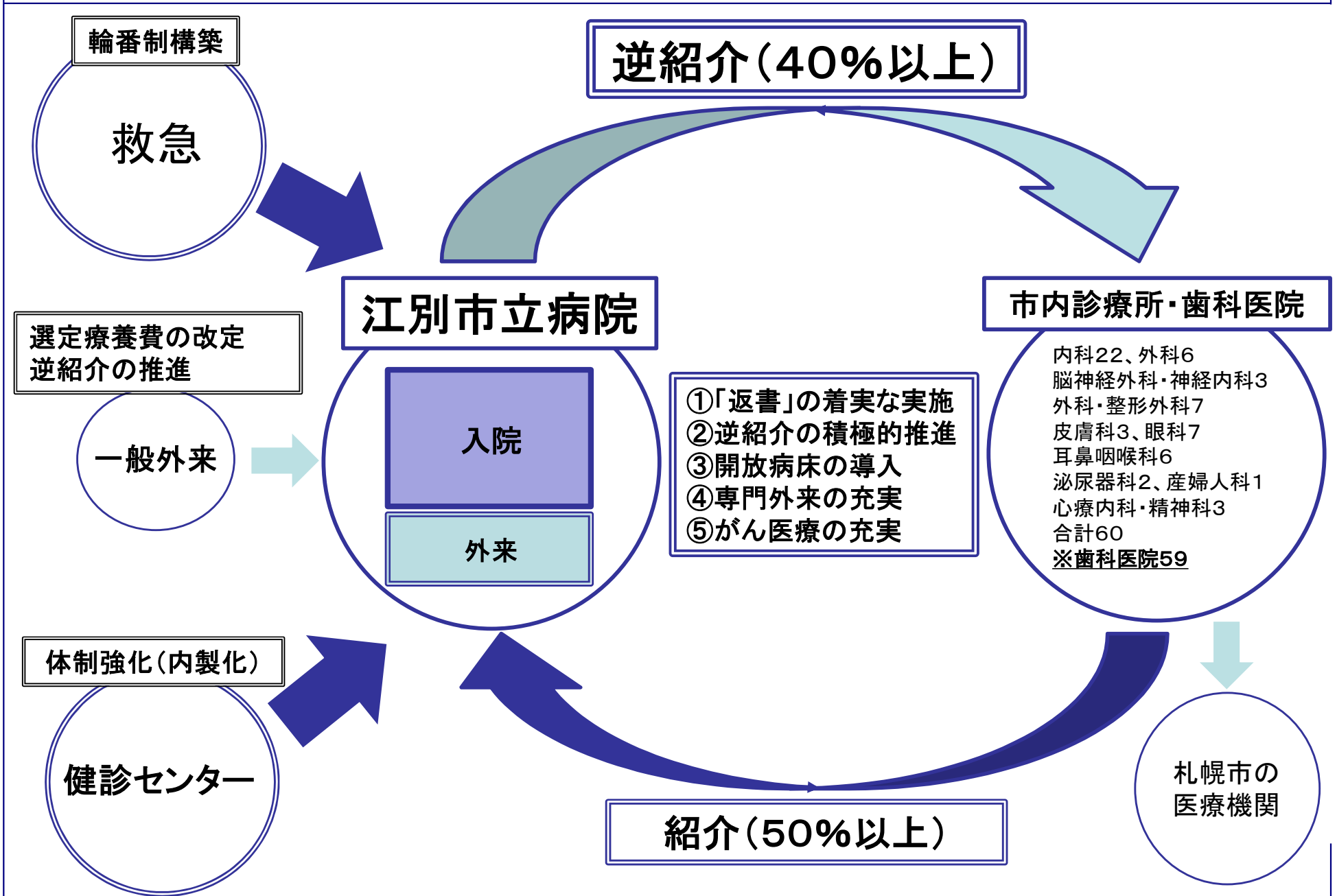
## 医療機能、5疾病及び6事業の方向性②

### (2)強化プラン(素案)

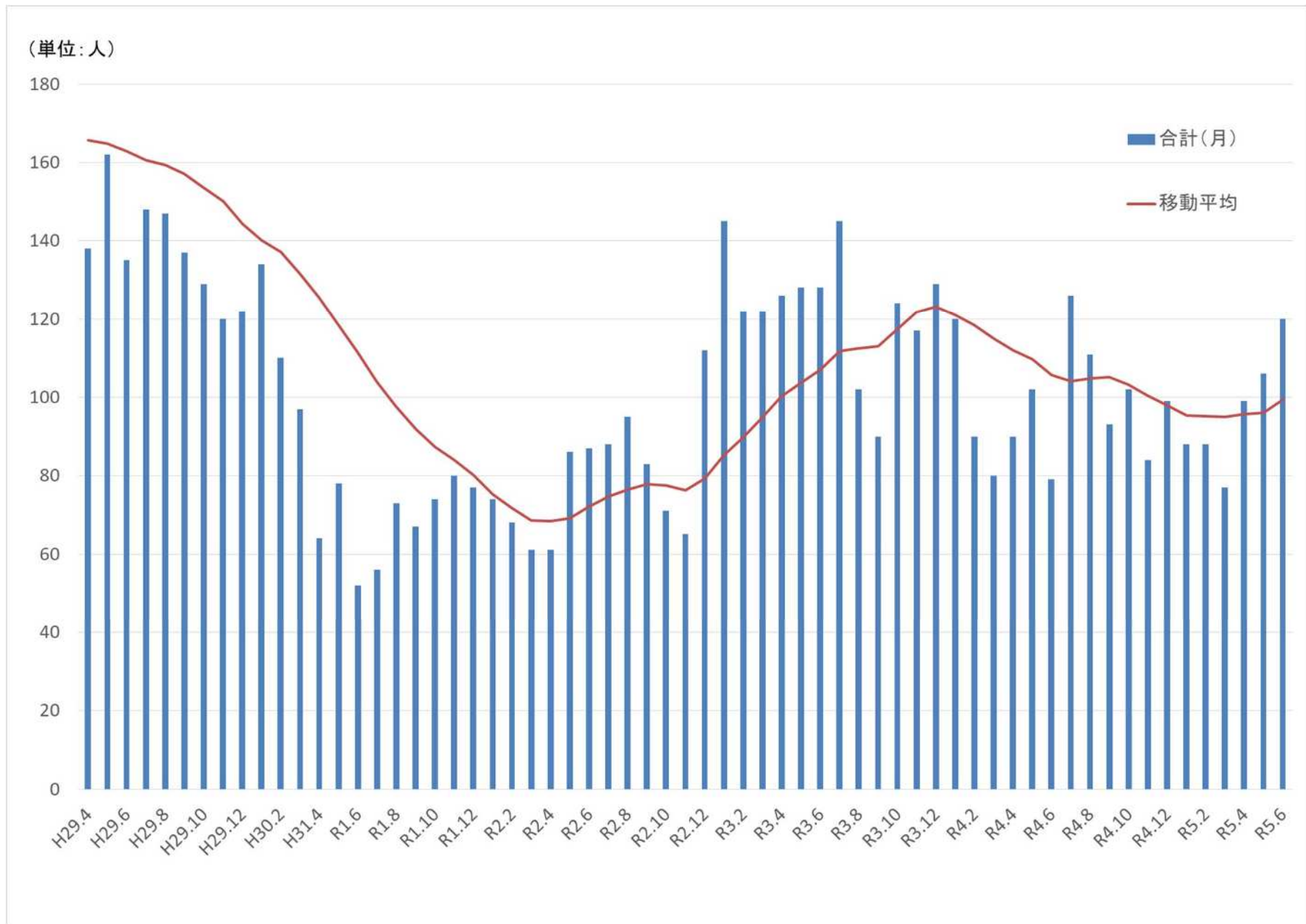
	機能強化	機能維持	機能分化 (連携強化)
医療機能	入院 (維持⇒強化)	手術 在宅医療 (強化⇒維持)	外来
5疾病	がん	精神疾患 急性心筋梗塞 (分化⇒維持)	脳卒中 糖尿病
6事業	周産期医療 (維持⇒強化)	小児医療 救急医療 (分化⇒維持)	災害医療 感染症医療



《参考》『紹介受診重点医療機関』の導入を踏まえた取り組み《イメージ》



# 《参考》救急車搬送患者数の推移(平成29年4月～令和5年6月)



## 医師数の想定(目標案)

診療科	R5実績 (R5. 5. 1)	R10計画 (素案)	備考
事業管理者	1	1	(循環器内科)
院長	1	1	(外科)
総合内科	3	3	} 内科13人体制
呼吸器内科	0	3	
消化器内科	1	3	
循環器内科	2	3	
人工透析内科	0	1	
精神科	3	3	
小児科	4	4	
外科	3	3	
整形外科	2	2	
皮膚科	0	0	
泌尿器科	2	2	
産婦人科	4	4	
眼科	2	2	
耳鼻咽喉科	2	2	
麻酔科	3	3	
病理診断科	1	1	
小計	34	41	
会計年度任用職員医師	9	6	
合計	43	47	

## 診療収益計画 ～集中改革期間における実績とR10年度の方向性

		R元実績	R 4 実績	差引	R10年度 【方向性】
外来	1日平均患者数	560人	571人	11人	➡
	診療単価	12,487円	13,413円	926円	➡
	診療収益	1,686,029千円	1,859,427千円	173,398千円	➡
入院	1日平均患者数	173人	175人	2人	⬆
	診療単価	43,047円	48,852円	5,805円	⬆
	診療収益	2,726,998千円	3,118,824千円	391,826千円	⬆
合計	診療収益	4,413,027千円	4,978,251千円	565,224千円	⬆
医師数	常勤医師	31人	32人	1人	⬆
	会計年度任用医師	3人	8人	5人	➡
	合計	34人	40人	6人	➡

※D P C病院の平均外来単価：23,114円（R 3年度病院機能別・制度別医療費等の状況）

※D P C病院の平均入院単価：65,976円（同上）

## 強化プラン策定にあたっての主な論点

- 担うべき医療の重点化について
- 地域医療連携の強化について
- 診療体制の方向性について（特に内科診療体制の方向性）
- 病床規模の方向性について
- 一般会計負担の考え方について



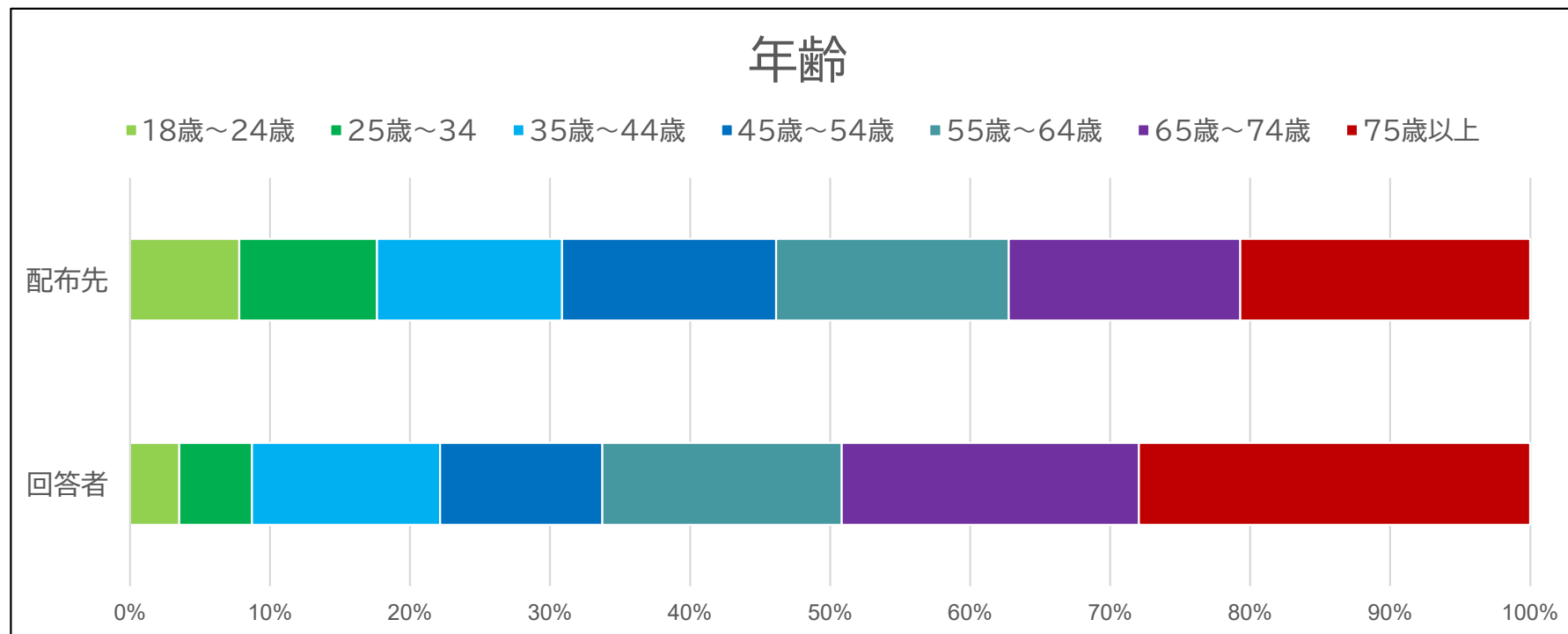
## 4. 市民アンケート調査の結果概要

## アンケート調査の実施概要

■実施期間	2023年6月26日(月)～2023年7月21日(金) < 26日間 >
■対象者	2,000人 ※江別市内に在住する18歳以上の方を対象に無作為に抽出
■回答方法	下記のいずれか ①アンケート用紙による回答 ②WEBによる回答(Google forms)
■有効回答数	661人 < 回答率 33.1% >

# 回答者の基本情報

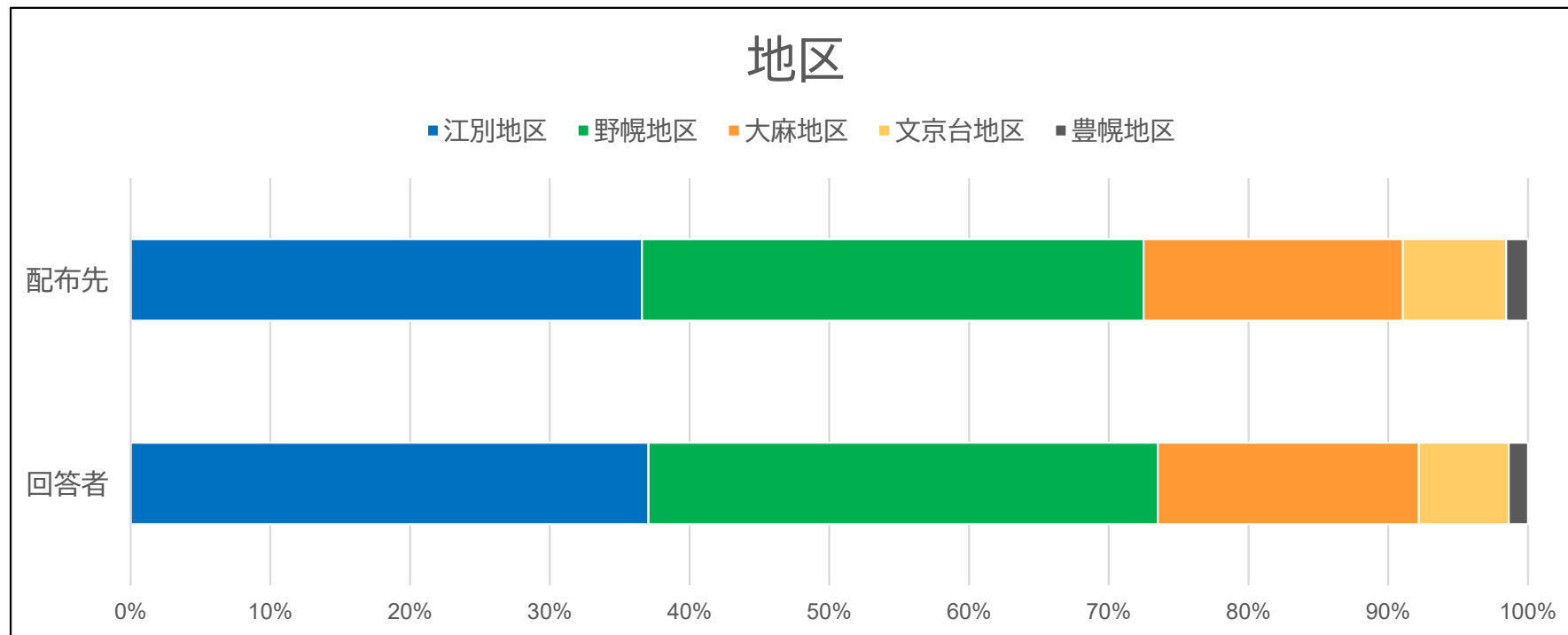
## (1) 年齢



年 齢	18歳～24歳		25歳～34		35歳～44歳		45歳～54歳		55歳～64歳		65歳～74歳		75歳以上	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
配布先	156	7.8%	197	9.9%	264	13.2%	306	15.3%	332	16.6%	331	16.6%	414	20.7%
回答者	23	3.5%	34	5.2%	88	13.4%	76	11.6%	112	17.1%	139	21.2%	183	27.9%
年齢別回答率	14.7%		17.3%		33.3%		24.8%		33.7%		42.0%		44.2%	

# 回答者の基本情報

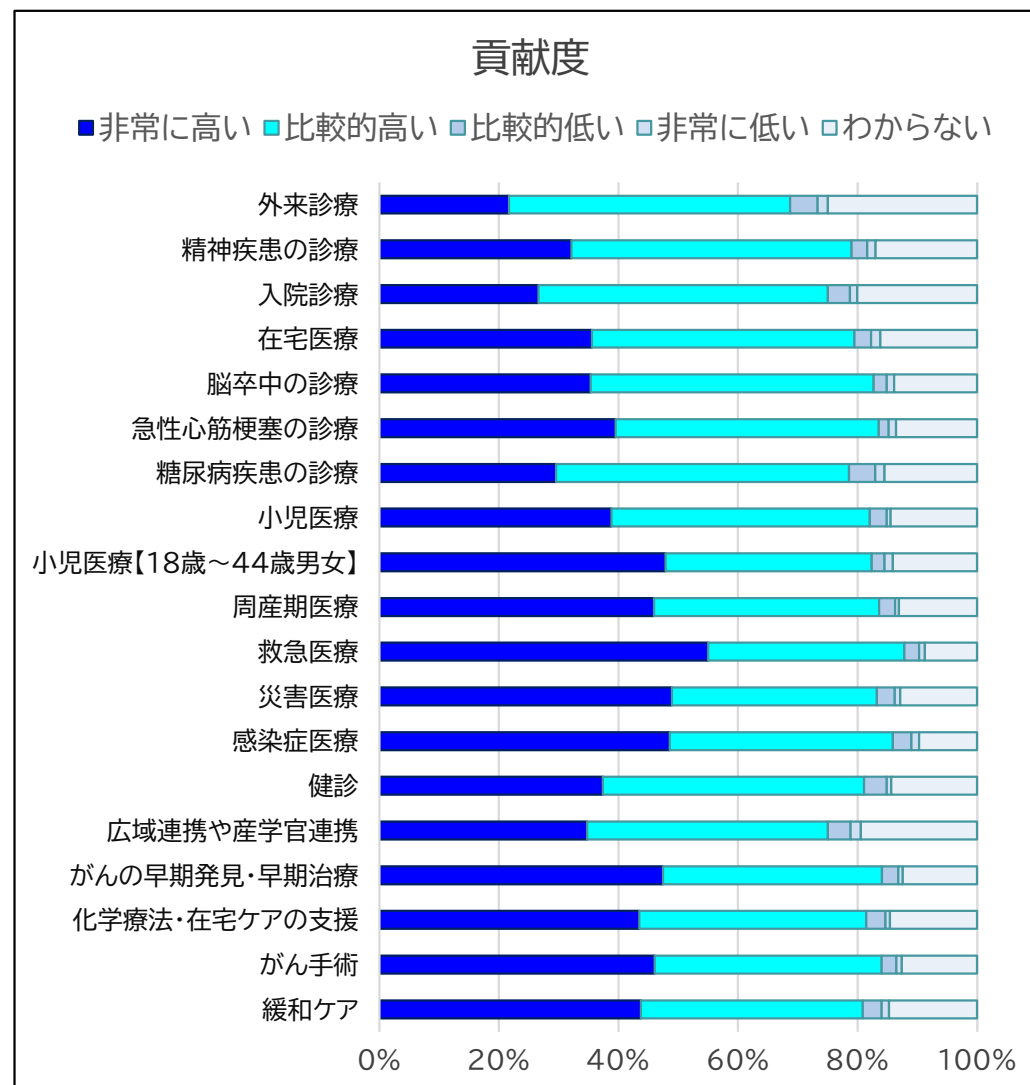
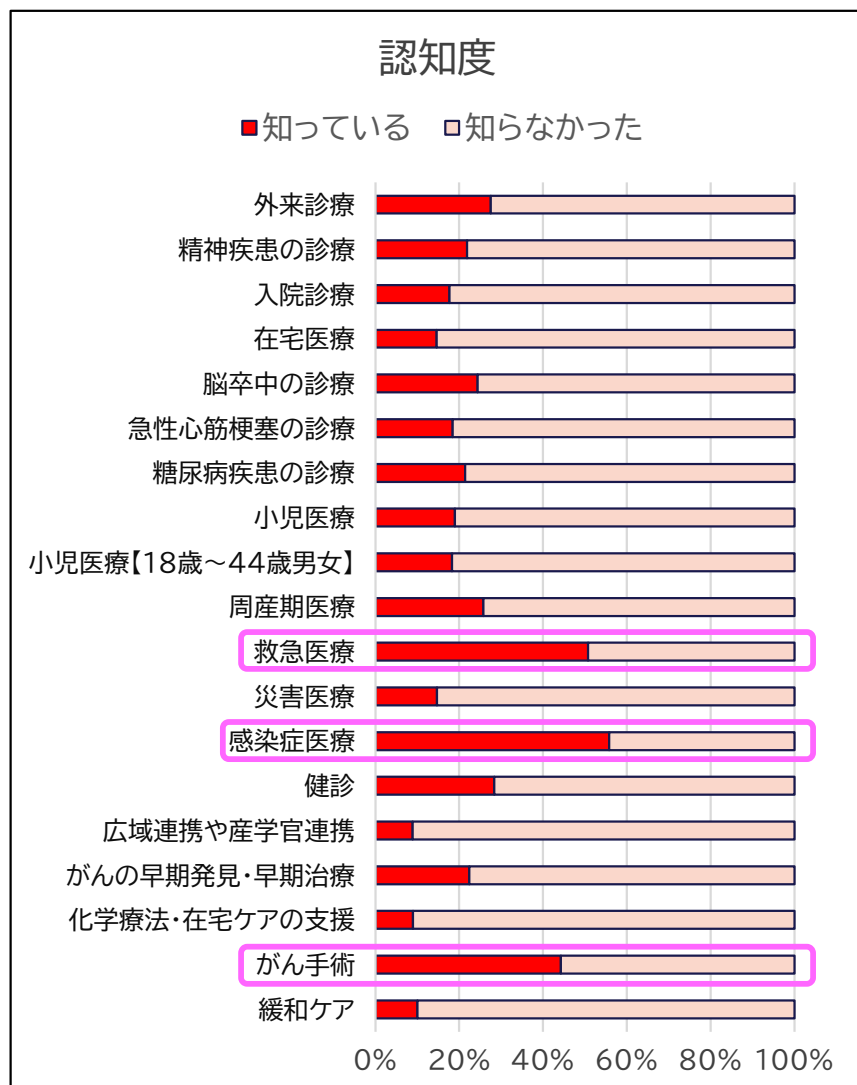
## (2) 居住地区



地区	江別地区		野幌地区		大麻地区		文京台地区		豊幌地区	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
配布先	732	36.6%	718	35.9%	371	18.6%	148	7.4%	31	1.6%
回答者	242	37.1%	238	36.4%	122	18.7%	42	6.4%	9	1.4%
地区別回答率	33.1%		33.1%		32.9%		28.4%		29.0%	

# 求められる医療機能・今後注力したい医療機能

## (1) 認知度・貢献度





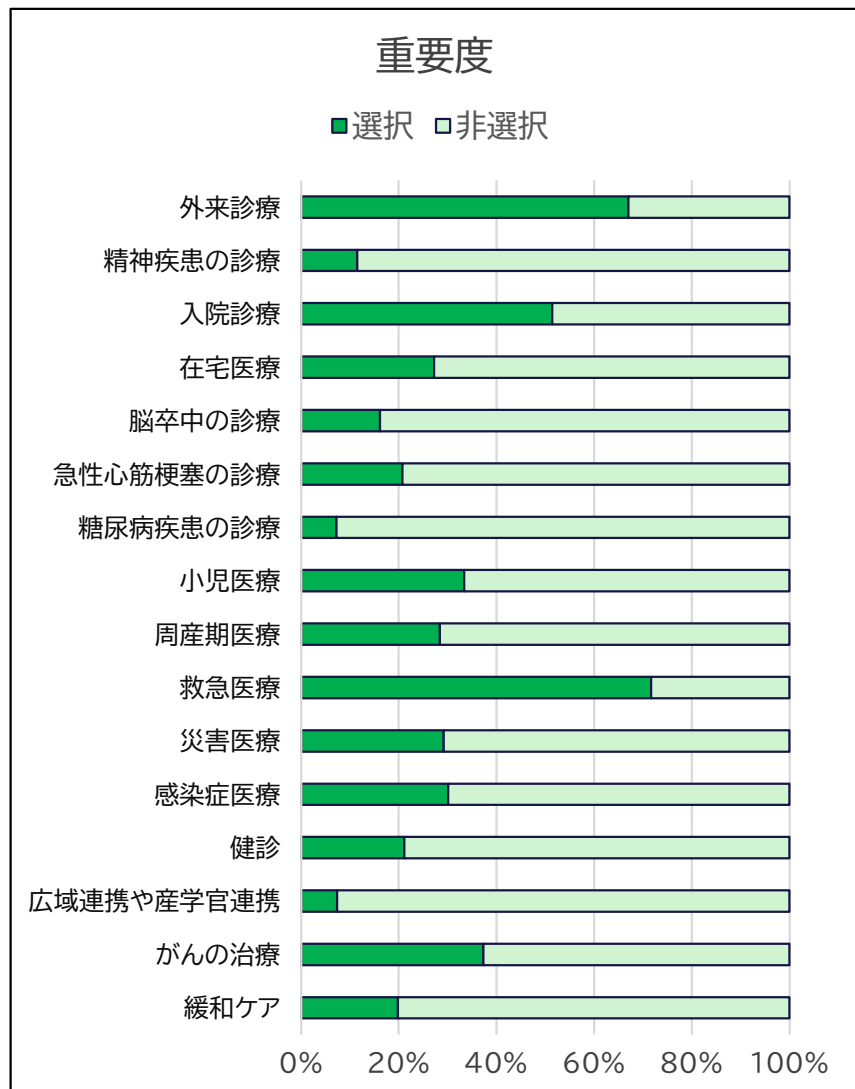
# 求められる医療機能・今後注力したい医療機能

## (1) 認知度・貢献度

	認知度				貢献度									
	知っている		知らなかった		非常に高い		比較的高い		比較的低い		非常に低い		わからない	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
(問10) 外来診療	179	27.5%	472	72.5%	141	21.7%	305	47.0%	30	4.6%	11	1.7%	162	25.0%
(問11) 入院診療	115	17.7%	535	82.3%	173	26.7%	314	48.4%	24	3.7%	8	1.2%	130	20.0%
(問12) 在宅医療	95	14.6%	555	85.4%	231	35.6%	285	43.9%	18	2.8%	10	1.5%	105	16.2%
(問13) 精神疾患の診療	142	21.9%	507	78.1%	208	32.1%	303	46.8%	17	2.6%	9	1.4%	110	17.0%
(問14) 脳卒中の診療	159	24.4%	492	75.6%	229	35.3%	307	47.4%	14	2.2%	8	1.2%	90	13.9%
(問15) 急性心筋梗塞の診療	120	18.4%	532	81.6%	257	39.5%	286	44.0%	11	1.7%	8	1.2%	88	13.5%
(問16) 糖尿病疾患の診療	137	21.4%	503	78.6%	189	29.6%	313	49.0%	28	4.4%	10	1.6%	99	15.5%
(問17) 小児医療	121	19.0%	517	81.0%	247	38.8%	275	43.2%	18	2.8%	4	0.6%	92	14.5%
(問17) 小児医療【18歳～44歳男女】	26	18.3%	116	81.7%	68	47.9%	49	34.5%	3	2.1%	2	1.4%	20	14.1%
(問18) 周産期医療	164	25.7%	473	74.3%	292	46.0%	239	37.6%	17	2.7%	4	0.6%	83	13.1%
(問19) 救急医療	326	50.8%	316	49.2%	352	55.0%	210	32.8%	16	2.5%	6	0.9%	56	8.8%
(問20) 災害医療	94	14.7%	546	85.3%	313	49.0%	219	34.3%	19	3.0%	6	0.9%	82	12.8%
(問21) 感染症医療	357	55.8%	283	44.2%	310	48.6%	238	37.3%	20	3.1%	8	1.3%	62	9.7%
(問22) 健診	186	28.4%	469	71.6%	245	37.4%	286	43.7%	25	3.8%	5	0.8%	94	14.4%
(問23) 広域連携や産学官連携	58	8.9%	596	91.1%	227	34.8%	263	40.3%	25	3.8%	11	1.7%	127	19.4%
(問24) がんの早期発見・早期治療	147	22.4%	510	77.6%	310	47.5%	239	36.6%	18	2.8%	5	0.8%	81	12.4%
(問25) 化学療法・在宅ケアの支援	59	9.0%	597	91.0%	284	43.5%	248	38.0%	21	3.2%	5	0.8%	95	14.5%
(問26) がん手術	289	44.3%	364	55.7%	300	46.1%	247	37.9%	16	2.5%	6	0.9%	82	12.6%
(問27) 緩和ケア	66	10.0%	592	90.0%	288	43.8%	244	37.1%	21	3.2%	8	1.2%	97	14.7%

# 求められる医療機能・今後注力したい医療機能

## (2) 重要度 (選択方式で5つまで)

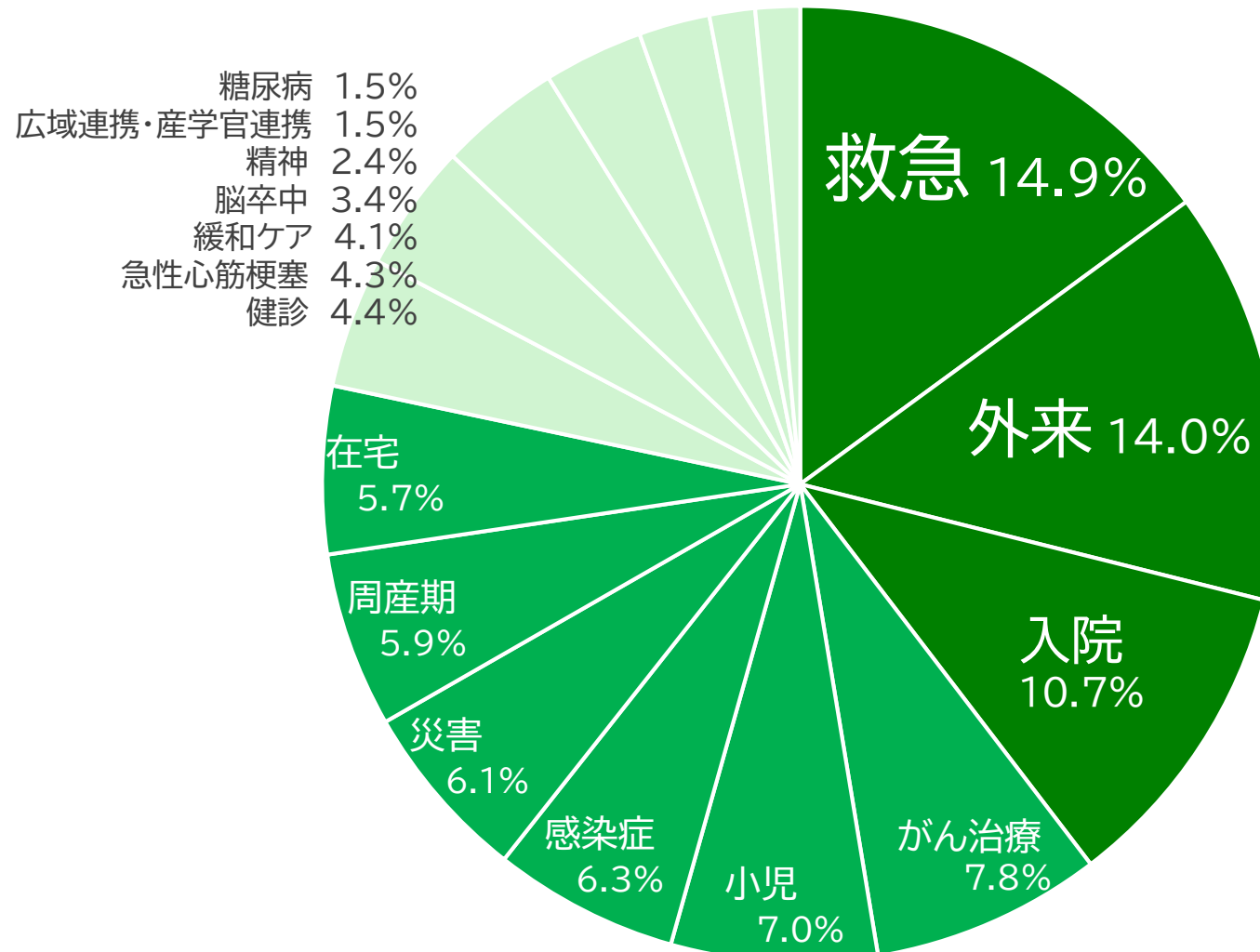


		重要度			
		選択		非選択	
		件数	割合	件数	割合
(問10)	外来診療	443	67.0%	218	33.0%
(問11)	入院診療	340	51.4%	321	48.6%
(問12)	在宅医療	180	27.2%	481	72.8%
(問13)	精神疾患の診療	76	11.5%	585	88.5%
(問14)	脳卒中の診療	107	16.2%	554	83.8%
(問15)	急性心筋梗塞の診療	137	20.7%	524	79.3%
(問16)	糖尿病疾患の診療	48	7.3%	613	92.7%
(問17)	小児医療	221	33.4%	440	66.6%
(問18)	周産期医療	188	28.4%	473	71.6%
(問19)	救急医療	474	71.7%	187	28.3%
(問20)	災害医療	193	29.2%	468	70.8%
(問21)	感染症医療	199	30.1%	462	69.9%
(問22)	健診	140	21.2%	521	78.8%
(問23)	広域連携や産学官連携	49	7.4%	612	92.6%
(問24~26)	がんの治療	247	37.4%	414	62.6%
(問27)	緩和ケア	131	19.8%	530	80.2%

# 求められる医療機能・今後注力したい医療機能

## (2) 重要度 (選択方式で5つまで)

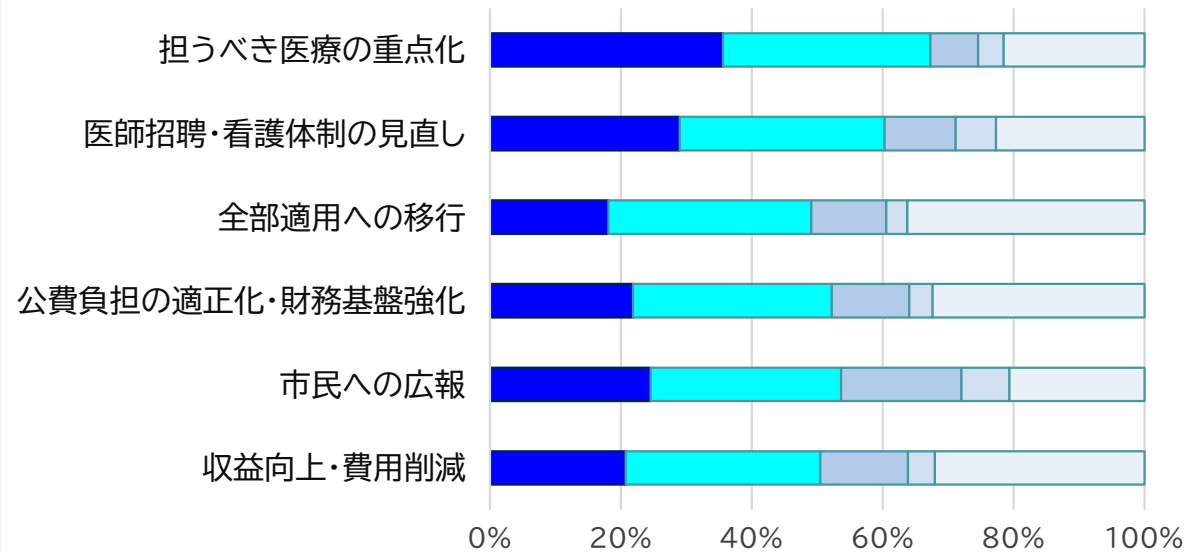
重要度 選択が多い項目順



# 経営再建(ロードマップ)の取組について

ロードマップの取り組み評価

■評価する ■やや評価する ■あまり評価しない ■評価しない ■わからない

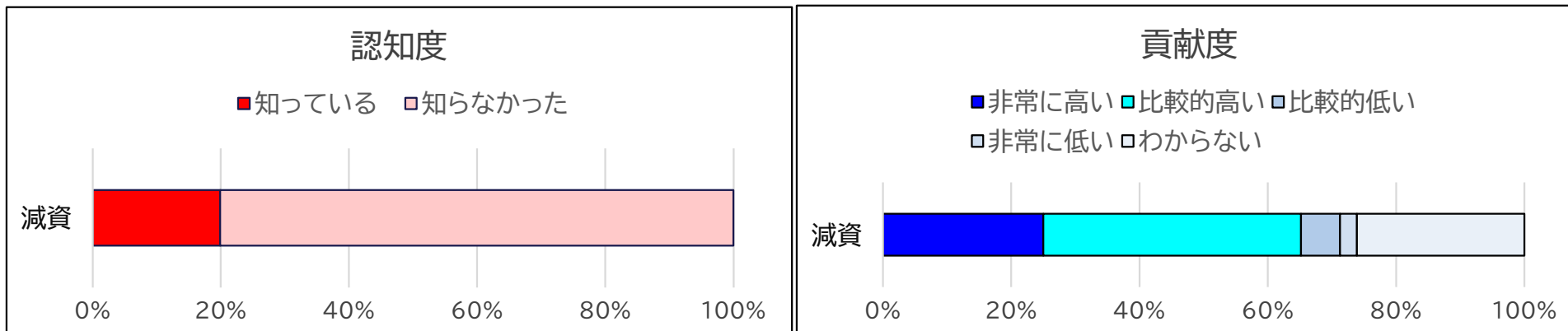


ロードマップの取り組み評価

	評価する		やや評価する		あまり評価しない		評価しない		わからない	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
(問29-1) 担うべき医療の重点化	220	35.6%	196	31.7%	45	7.3%	24	3.9%	133	21.5%
(問29-2) 医師招聘・看護体制の見直し	179	29.0%	193	31.3%	67	10.9%	38	6.2%	140	22.7%
(問29-3) 全部適用への移行	111	18.1%	190	31.0%	70	11.4%	20	3.3%	222	36.2%
(問29-4) 公費負担の適正化・財務基盤強化	133	21.8%	185	30.4%	72	11.8%	22	3.6%	197	32.3%
(問29-5) 市民への広報	151	24.6%	179	29.1%	113	18.4%	45	7.3%	127	20.7%
(問29-6) 収益向上・費用削減	127	20.8%	182	29.7%	82	13.4%	25	4.1%	196	32.0%

# 市立病院の財政状況について

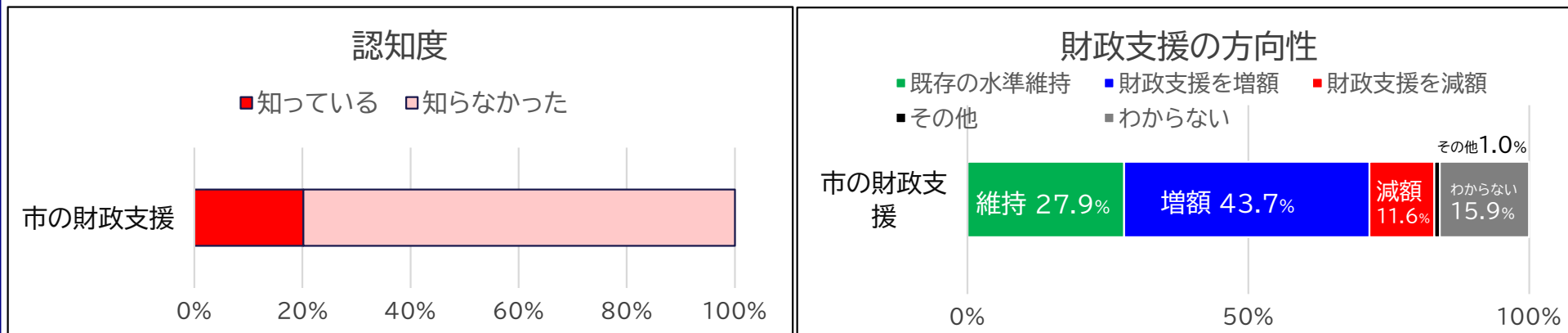
## (1) 減資について



	認知度				貢献度									
	知っている		知らなかった		非常に高い		比較的高い		比較的低い		非常に低い		わからない	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
(問30) 減資	129	19.9%	519	80.1%	160	25.9%	257	41.6%	39	6.3%	17	2.8%	167	27.0%

# 市立病院の財政状況について

## (2) 政策医療を確保するための財政支援について



	認知度				財政支援の方向性									
	知っている		知らなかった		既存の水準維持		財政支援を増額		財政支援を減額		その他		わからない	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
(問31) 市の財政支援	130	20.2%	514	79.8%	174	27.9%	272	43.7%	72	11.6%	6	1.0%	99	15.9%

## 5. 外部環境調査の概要



# 1 社会環境調査

## ➤ 年齢区分別将来人口推計

### ◆ 年齢区分別将来人口推計

単位:人

地域・年齢区分	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
江別市	120,362	119,738	117,435	112,899	107,387	100,474	93,218
0歳～14歳	13,524	13,400	12,810	11,535	10,150	9,293	8,482
15歳～64歳	74,253	69,555	65,327	60,774	56,470	50,493	45,624
65歳～74歳	17,064	18,671	17,485	16,397	16,045	16,116	15,142
75歳以上	15,521	18,112	21,813	24,193	24,722	24,572	23,970
【再掲】65歳以上	32,585	36,783	39,298	40,590	40,767	40,688	39,112

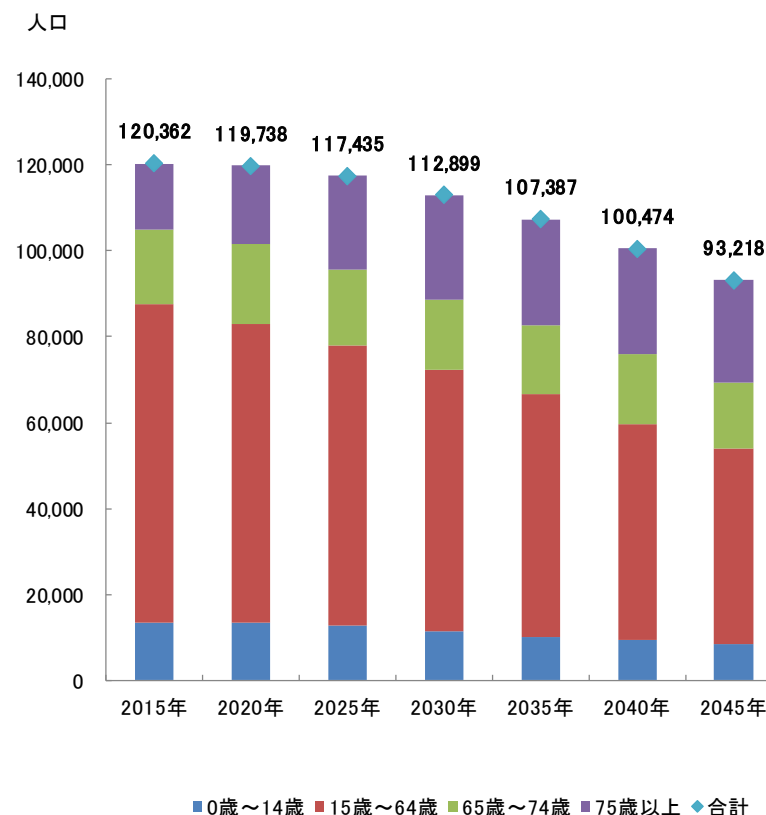
出典: 江別市については「江別市将来人口推計(令和4年5月)」、その他は社会保障・人口問題研究所

### ◆ 年齢区分別構成比

単位: %

年齢区分	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
0歳～14歳	全国	12.5%	12.0%	11.5%	11.1%	10.8%	10.7%
	北海道	11.3%	10.8%	10.2%	9.7%	9.3%	9.0%
	江別市	11.2%	11.2%	10.9%	10.2%	9.5%	9.1%
15歳～64歳	全国	60.8%	59.1%	58.5%	57.7%	56.4%	52.5%
	北海道	59.6%	56.7%	55.4%	54.2%	52.7%	48.2%
	江別市	61.7%	58.1%	55.6%	53.8%	52.6%	48.9%
65歳～74歳	全国	13.8%	13.9%	12.2%	12.0%	13.2%	15.4%
	北海道	14.8%	15.9%	14.1%	13.3%	14.2%	16.8%
	江別市	14.2%	15.6%	14.9%	14.5%	14.9%	16.2%
75歳以上	全国	12.8%	14.9%	17.8%	19.2%	19.6%	21.4%
	北海道	14.3%	16.7%	20.3%	22.8%	23.8%	26.0%
	江別市	12.9%	15.1%	18.6%	21.4%	23.0%	25.7%

出典: 江別市については「江別市将来人口推計(令和4年5月)」、その他は社会保障・人口問題研究所

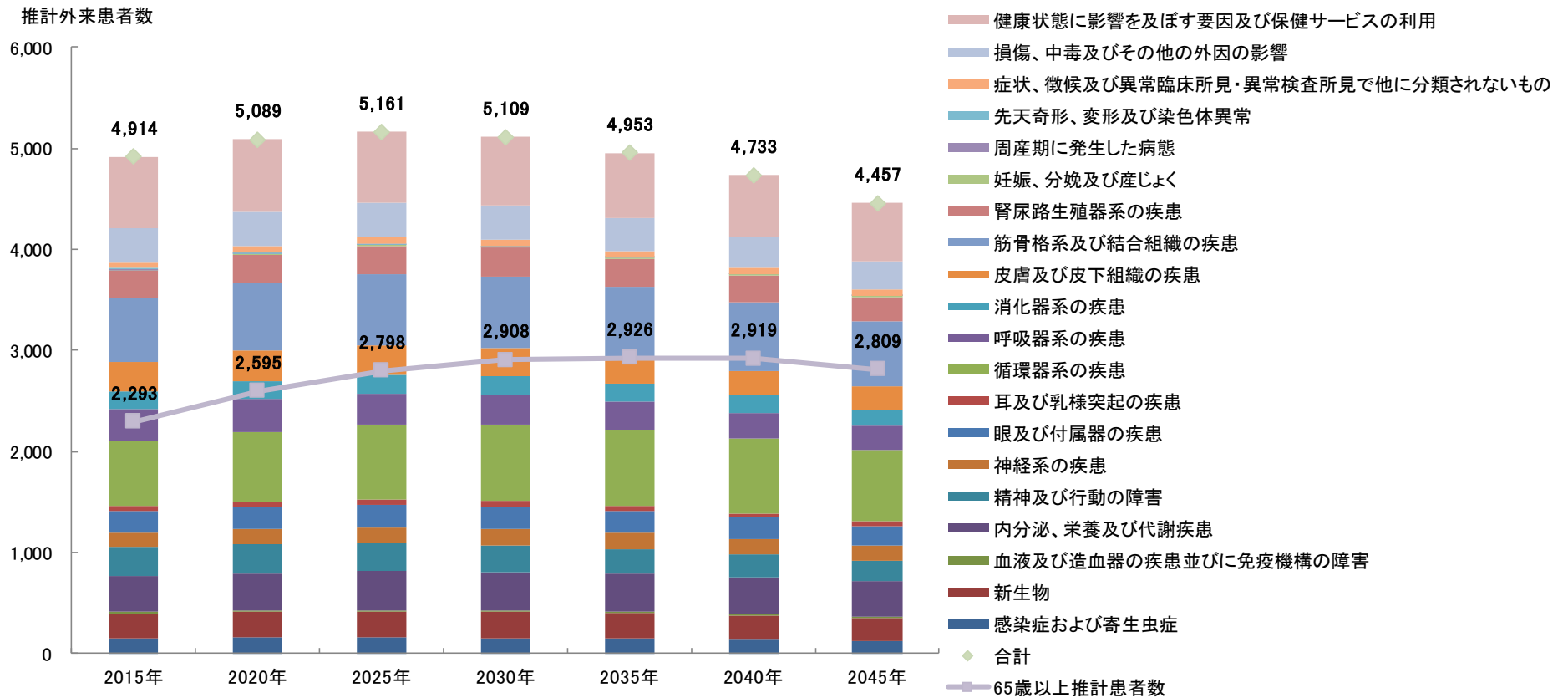


- 江別市の年齢区分別将来人口推計では、15歳から64歳の生産年齢人口は減少しており、医療資源投入量の多い患者層の減少および働き手の確保が課題となる事が考えられる。



## 2 医療・介護需要調査

### 疾病別推計外来患者数 <概要>

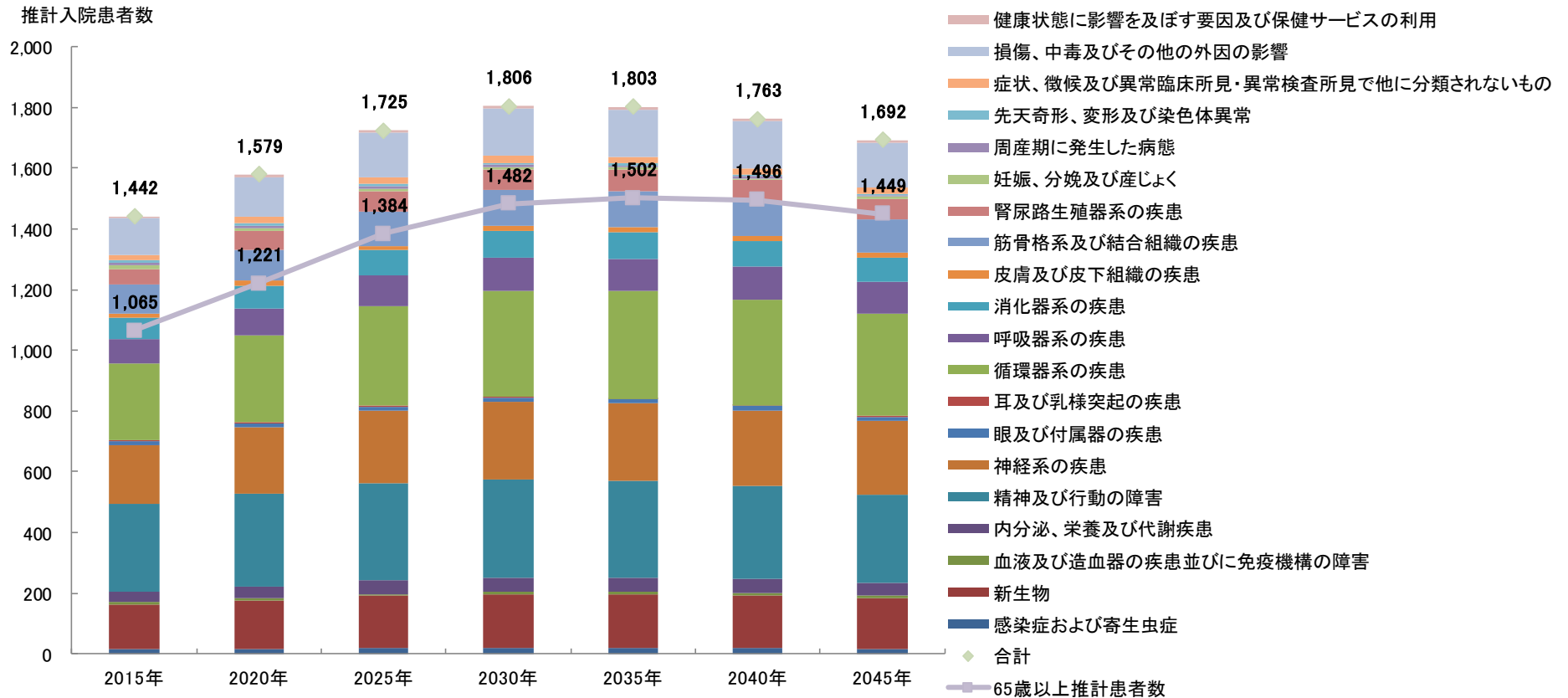


厚生労働省「平成29年患者調査」および「江別市将来人口推計(令和4年5月)」データを基に算出

- 江別市の将来推計外来患者数は、2025年をピークに減少すると推計されている。
- 但し65歳以上に着目すると2035年をピークに減少するものの、2020年に対して2045年の外来患者数は上回ると推計されている。

## 2 医療・介護需要調査

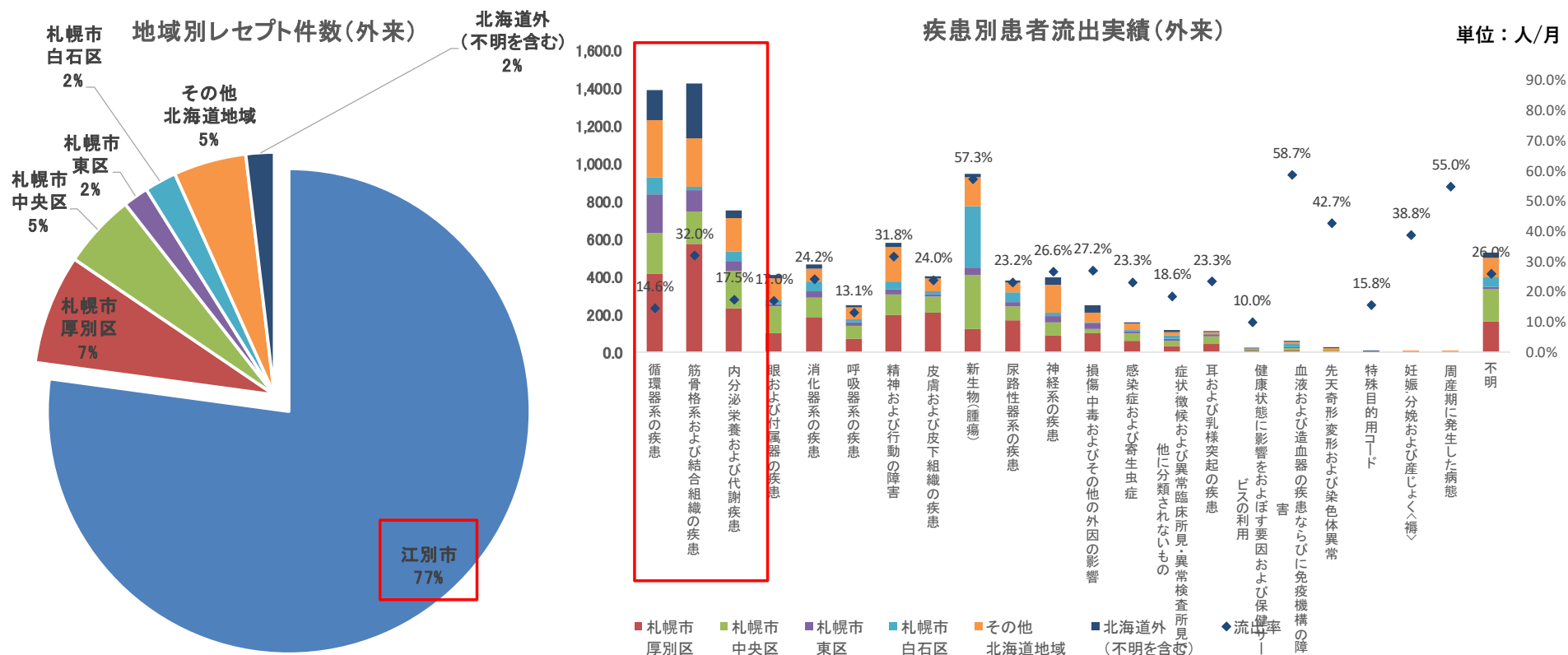
### ➤ 疾病別推計入院患者数 <概要>



- 江別市の将来推計入院患者数は、2030年をピーク(65歳以上では2035年)に減少するものの、2020年に対して2045年は入院患者数は増えると推計されている。
- 江別市内の病床数に対して、将来推計患者数が上回っているものの患者の流出を考慮する必要がある。

### 3 地域住民受療実態調査

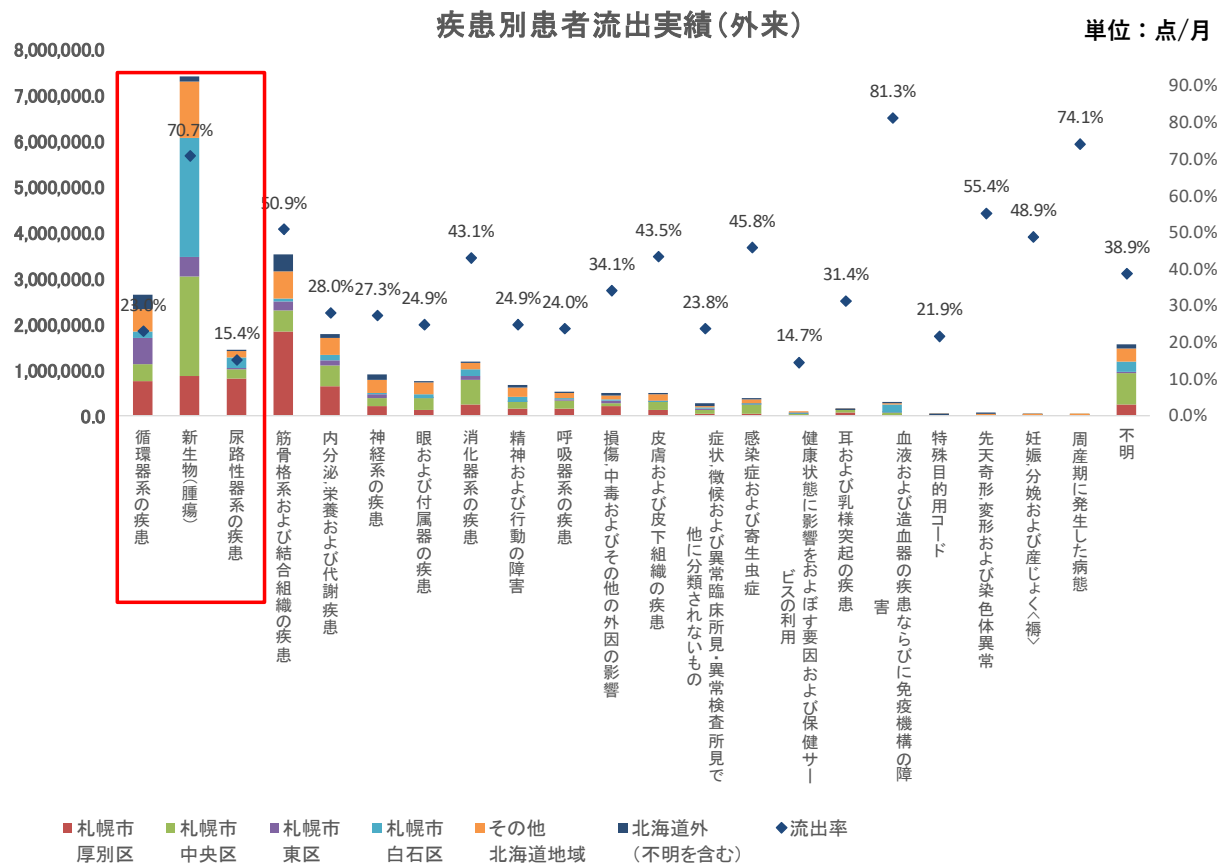
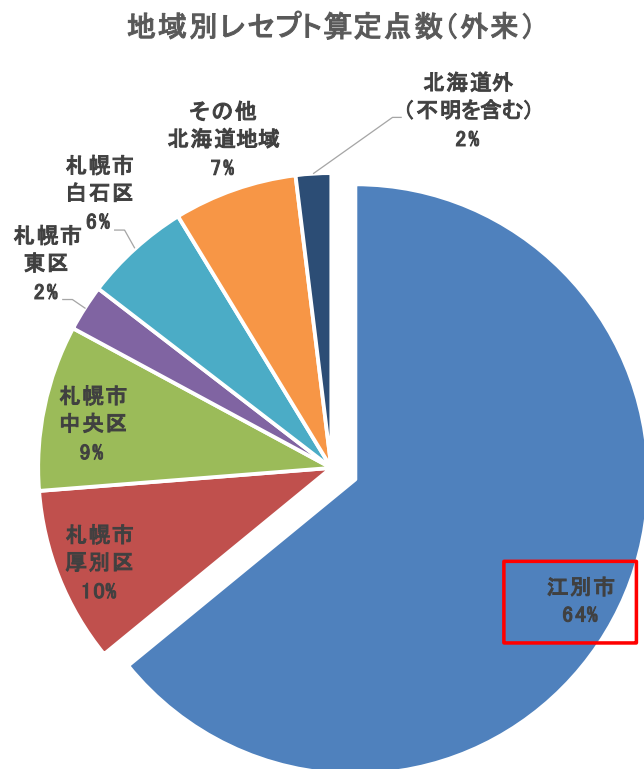
#### ➤ 疾患別受療医療機関所在地別レセプト件数 <外来・概要>



- 外来診療患者の市内完結率は77%と高い。
- 「循環器系の疾患」は最も患者数が多いが、流出率は低い。
- 「筋骨格系及び結合組織の疾患(流出率32%)」の流出が多い。
- 流出率では、新生物<腫瘍>の患者が高く、流出率は57.3%となっている。

### 3 地域住民受療実態調査

#### ➤ 疾患別受療医療機関所在地別算定点数 <外来・概要>

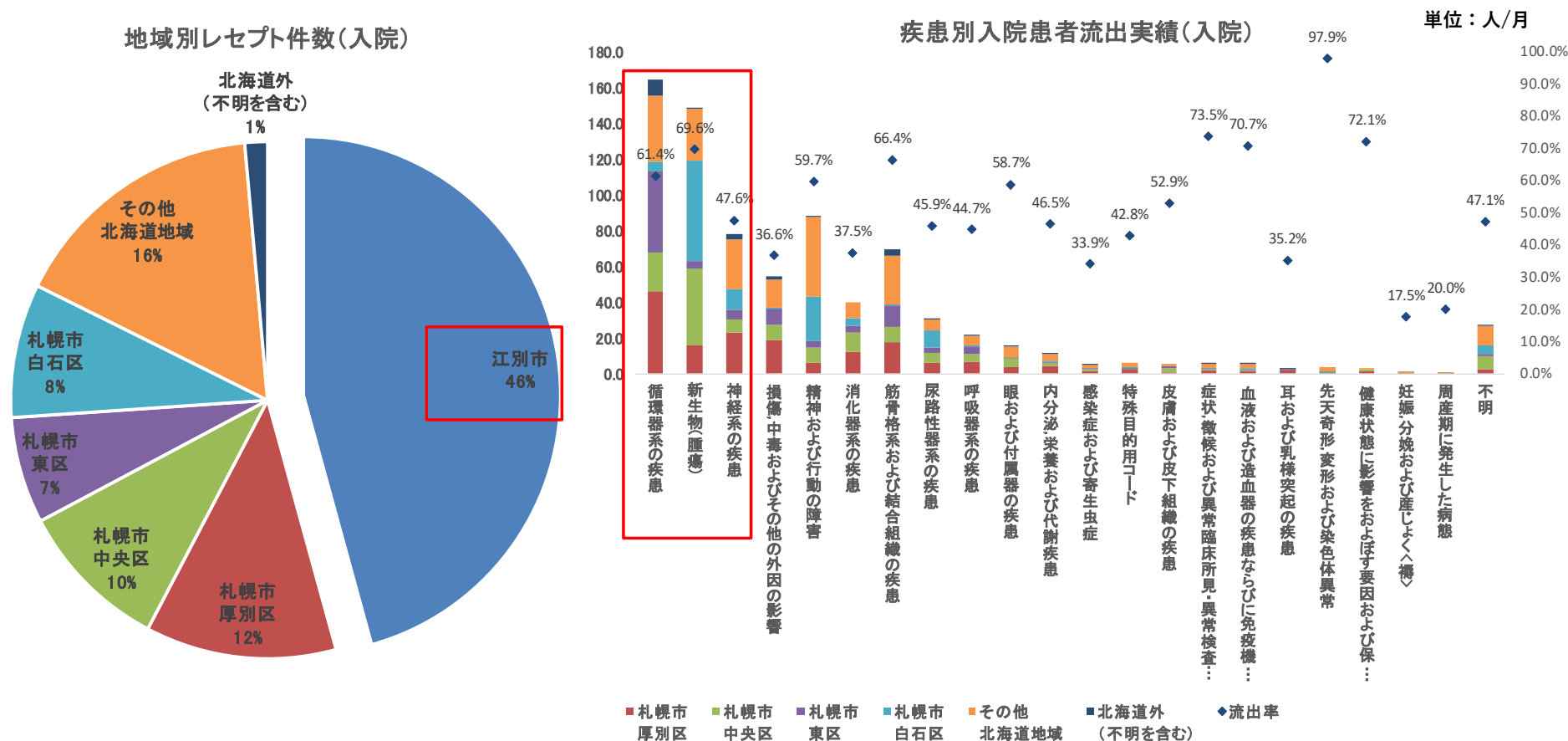


2022年1月～2022年12月までの国民健康保険、及び前期・後期高齢者医療保険の医科レセプトデータ  
江別市在住者に限る

- 外来診療患者の市内完結率は64%となっており、レセプト件数より下回っていることから医療資源投入量の多い患者層が流出していることが伺える
- 「新生物<腫瘍>」「筋骨格系および結合組織の疾患」の流出率が高い

### 3 地域住民受療実態調査

#### ➤ 疾患別受療医療機関所在地別レセプト件数 <入院・概要>

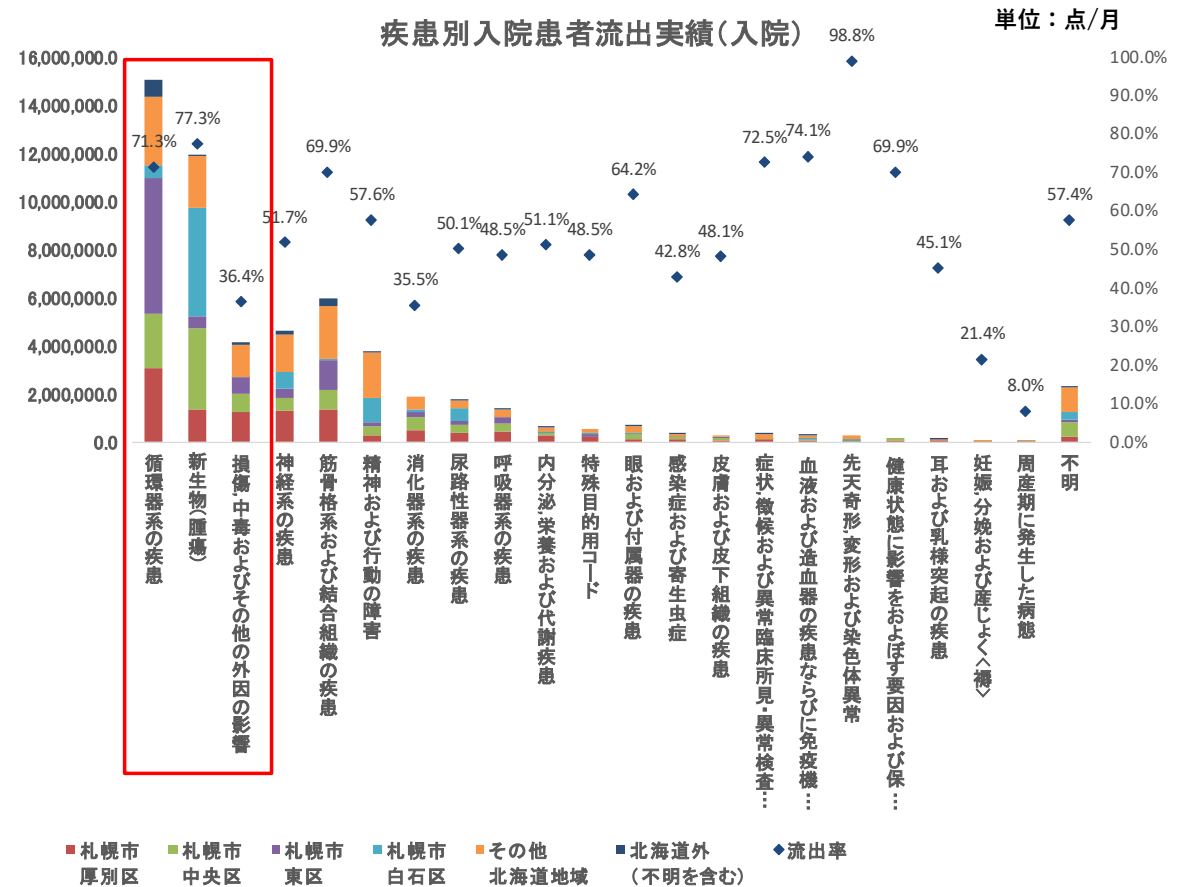
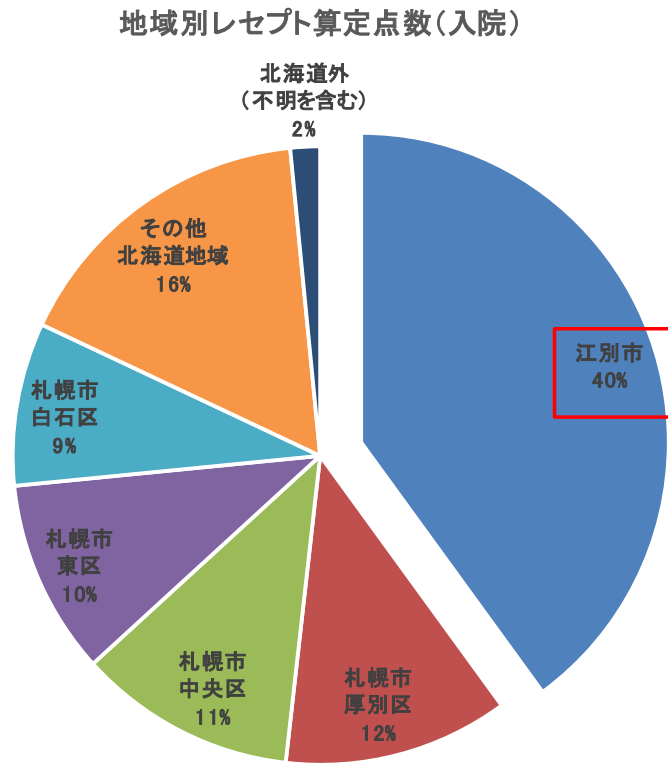


2022年1月～2022年12月までの国民健康保険、及び前期・後期高齢者医療保険の内科レセプトデータ  
江別市在住者に限る

- 入院診療患者の54%が江別市外へ流出しており、外来診療患者と比較して流出率が高い
- 「循環系の疾患」「新生物<腫瘍>」「筋骨格系および結合組織の疾患」の流出率が高い

### 3 地域住民受療実態調査

#### ➤ 疾患別受療医療機関所在地別算定点数 <入院・概要>



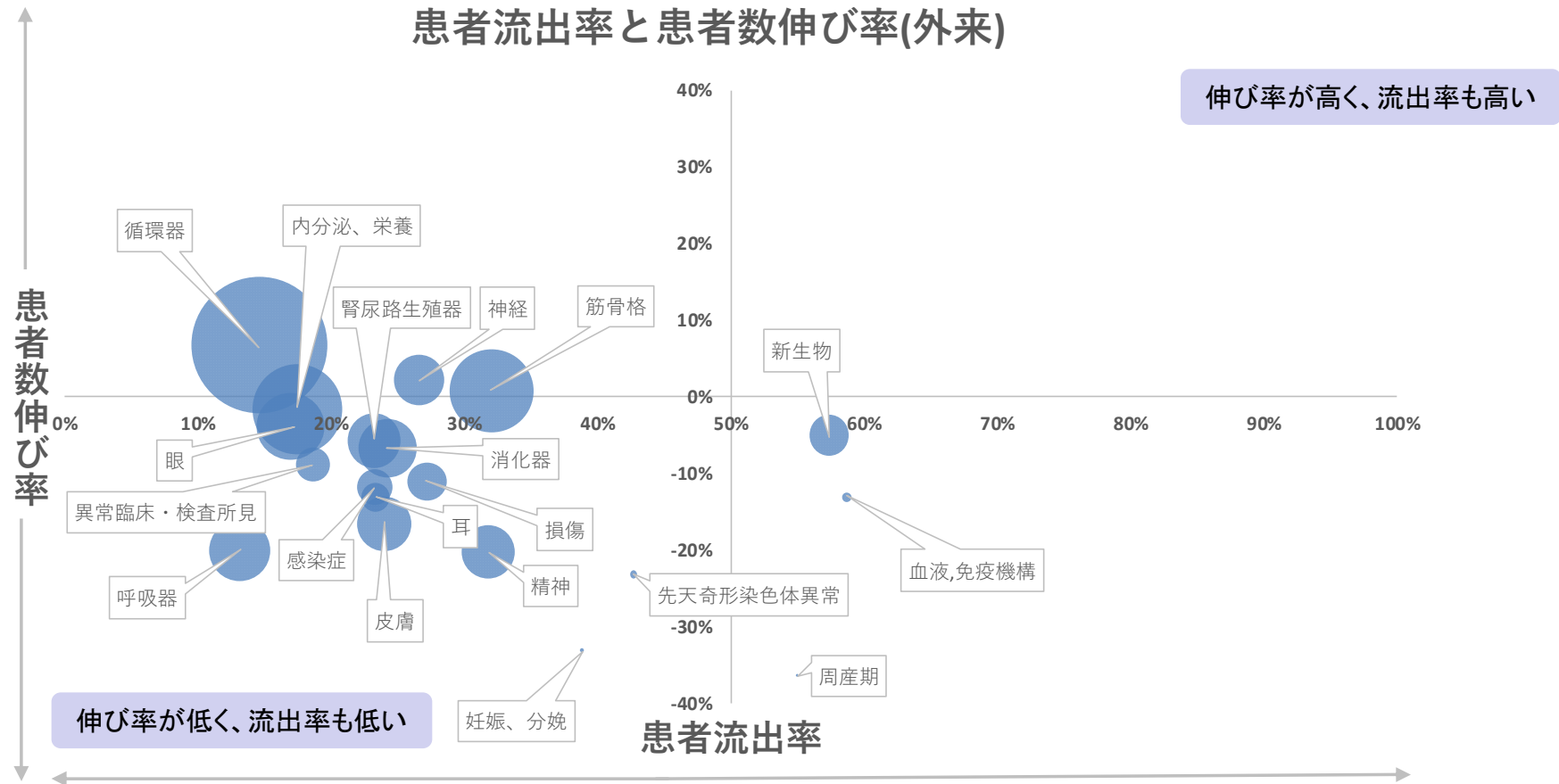
2022年1月～2022年12月までの国民健康保険、及び前期・後期高齢者医療保険の医科レセプトデータ  
江別市在住者に限る

- レセプト件数で流出の多かった「循環器系の疾患」「新生物<腫瘍>」「筋骨格系および結合組織の疾患」の患者の流出率が高い。

### 3 地域住民受療実態調査

#### 患者流出率と将来推計患者伸び率 <概要>

【外来】

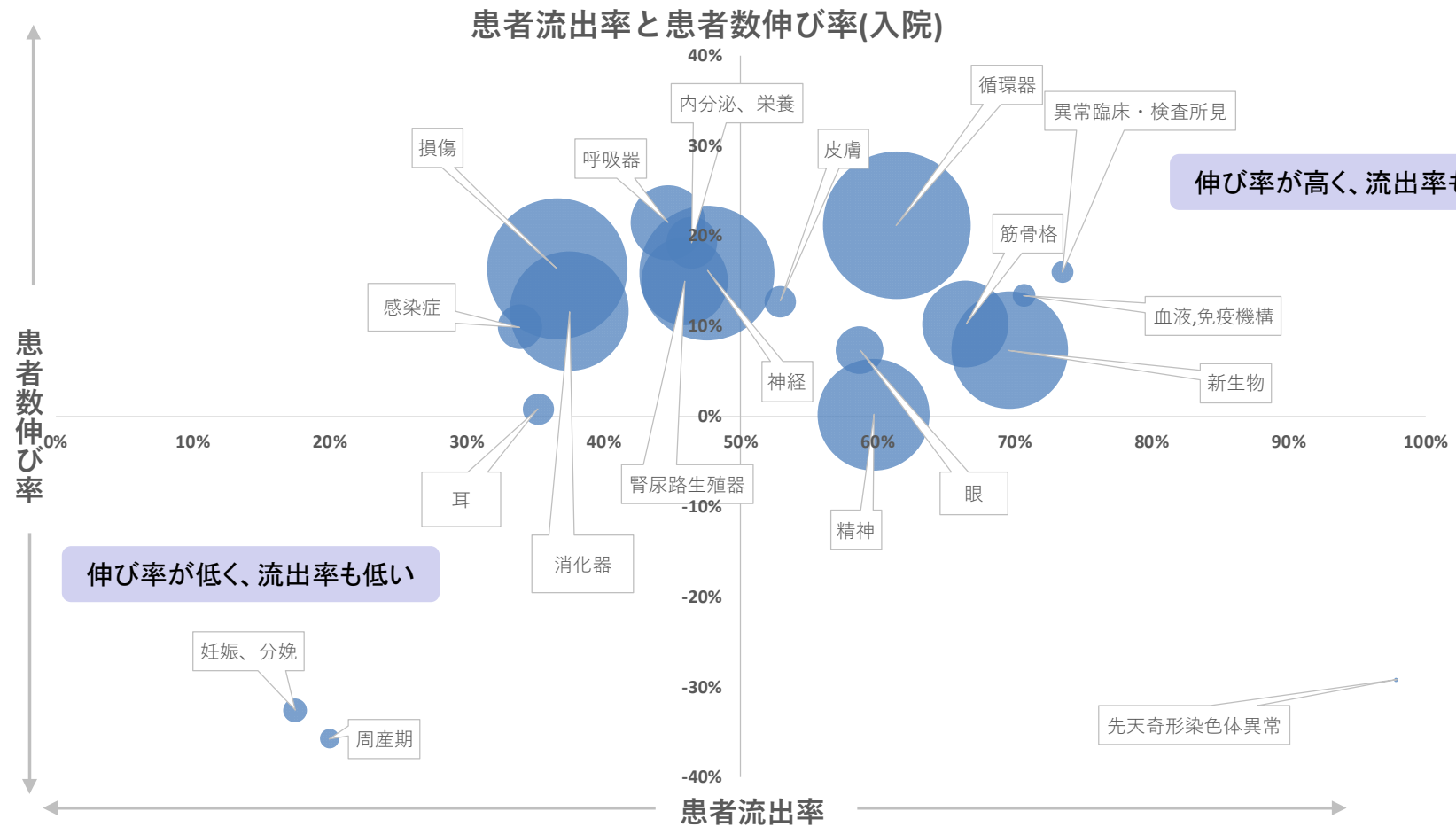


2022年1月～2022年12月までの国民健康保険、及び前期・後期高齢者医療保険の医科レセプトデータ  
 バブルの大きさは1月あたりの延患者数を表示  
 将来患者伸び率は2020年を起点とし算出した2045年の数値

### 3 地域住民受療実態調査

#### ➤ 患者流出率と将来推計患者伸び率 <概要>

【入院】



2022年1月～2022年12月までの国民健康保険、及び前期・後期高齢者医療保険の医科レセプトデータ

バブルの大きさは1月あたりの延患者数を表示

将来患者伸び率は2020年を起点とし算出した2040年の数値



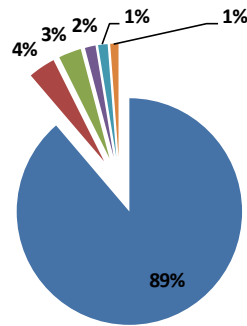


## 4 診療圏調査

### ▶ 地域別患者数 <外来>

◆ 地域別患者数

市区町村	単位:人	
	人数	構成比
外来合計	37,338	100.0%
北海道江別市	30,712	82.3%
北海道石狩郡当別町	1,350	3.6%
北海道空知郡南幌町	1,128	3.0%
北海道岩見沢市	534	1.4%
北海道石狩郡新篠津村	476	1.3%
北海道札幌市厚別区	417	1.1%



- 北海道江別市
- 北海道石狩郡当別町
- 北海道空知郡南幌町
- 北海道岩見沢市
- 北海道石狩郡新篠津村
- 北海道札幌市厚別区

2021年1月～2022年12月までのデータより抽出

地域	単位:人	
	人数	構成比
江別市見晴台	1,225	3.3%
江別市野幌若葉町	1,179	3.2%
江別市新栄台	1,096	2.9%
江別市東野幌本町	924	2.5%
江別市元江別	855	2.3%
江別市上江別西町	830	2.2%
江別市野幌町	699	1.9%
江別市ゆめみ野東町	698	1.9%
江別市東光町	691	1.9%
江別市緑ヶ丘	638	1.7%
江別市野幌代々木町	624	1.7%
江別市一番町	618	1.7%
江別市朝日町	595	1.6%
江別市錦町	584	1.6%
江別市上江別東町	577	1.5%
江別市上江別南町	544	1.5%
江別市ゆめみ野南町	540	1.4%
江別市あけぼの町	535	1.4%
江別市元町	520	1.4%
江別市弥生町	514	1.4%
江別市野幌東町	509	1.4%
江別市東野幌町	488	1.3%
江別市牧場町	487	1.3%
江別市いずみ野	479	1.3%
江別市野幌屯田町	472	1.3%

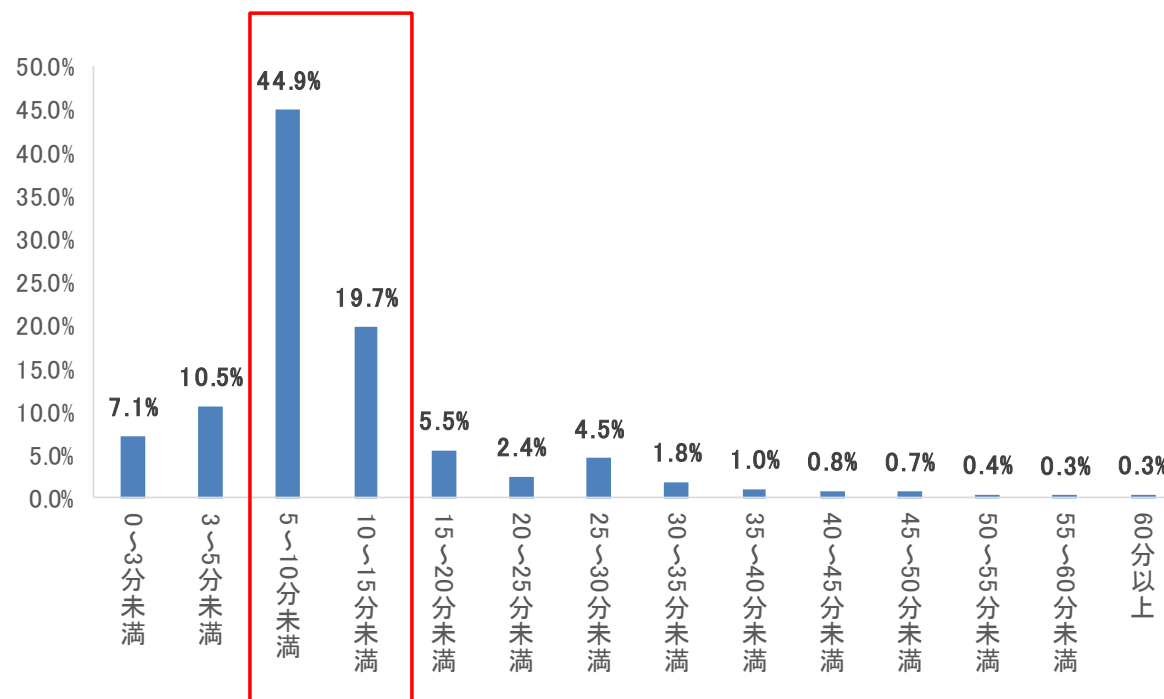
地域	単位:人	
	人数	構成比
江別市向ヶ丘	467	1.3%
江別市高砂町	466	1.2%
石狩郡新篠津村	456	1.2%
江別市文京台	442	1.2%
江別市上江別	442	1.2%
江別市あさひが丘	430	1.2%
江別市豊幌美咲町	415	1.1%
江別市大麻泉町	401	1.1%
江別市野幌住吉町	400	1.1%
江別市文京台東町	395	1.1%
江別市緑町西	391	1.0%
江別市元江別本町	389	1.0%
江別市中央町	376	1.0%
江別市大麻園町	366	1.0%
江別市文京台南町	364	1.0%
江別市幸町	363	1.0%
江別市野幌寿町	356	1.0%
江別市野幌末広町	350	0.9%
江別市萌えぎ野西	334	0.9%
江別市野幌松並町	312	0.8%
江別市大麻栄町	294	0.8%
江別市大麻中町	293	0.8%
江別市大麻元町	277	0.7%
江別市若草町	272	0.7%
江別市大麻東町	270	0.7%

## 4 診療圏調査

### ➤ 運転距離別患者数 <外来>

#### ◆ 運転距離別患者数

運転時間	患者数	構成比
外来合計	36,475	100.0%
0～3分未満	2,580	7.1%
3～5分未満	3,845	10.5%
5～10分未満	16,362	44.9%
10～15分未満	7,203	19.7%
15～20分未満	2,003	5.5%
20～25分未満	889	2.4%
25～30分未満	1,654	4.5%
30～35分未満	668	1.8%
35～40分未満	364	1.0%
40～45分未満	291	0.8%
45～50分未満	264	0.7%
50～55分未満	137	0.4%
55～60分未満	97	0.3%
60分以上	118	0.3%



2021年1月～2022年12月までのデータより抽出

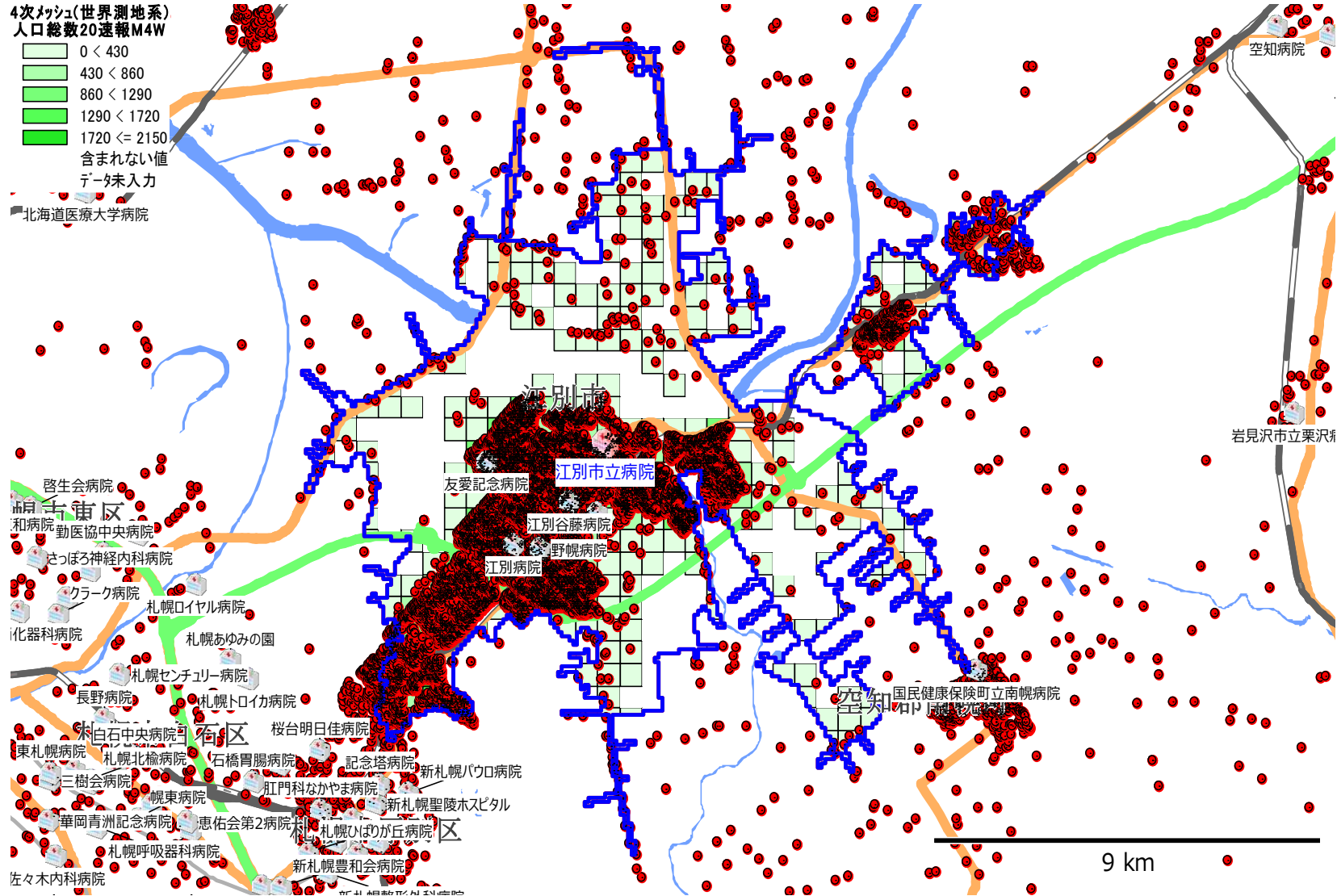
# 4 診療圏調査

## 患者分布図 <外来・車15分圏内>

4次メッシュ(世界測地系)  
人口総数20速報M4W

- 0 < 430
- 430 < 860
- 860 < 1290
- 1290 < 1720
- 1720 <= 2150
- 含まれない値
- データ未入力

北海道医療大学病院

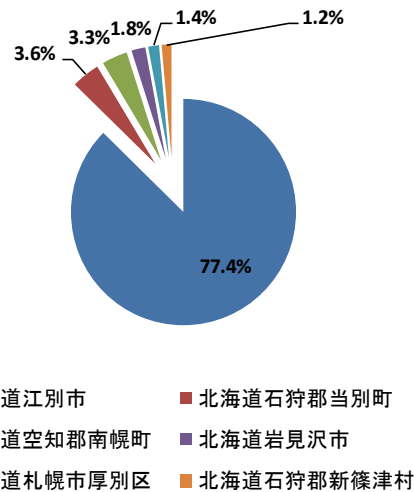


## 4 診療圏調査

### ▶ 地域別患者数 <入院>

◆ 地域別患者数

市区町村	単位:人	
	人数	構成比
入院合計	4,357	100.0%
北海道江別市	3,374	77.4%
北海道石狩郡当別町	156	3.6%
北海道空知郡南幌町	142	3.3%
北海道岩見沢市	77	1.8%
北海道札幌市厚別区	60	1.4%
北海道石狩郡新篠津村	53	1.2%



地域	単位:人	
	人数	構成比
江別市野幌若葉町	134	3.1%
江別市見晴台	127	2.9%
江別市東野幌本町	105	2.4%
江別市新栄台	90	2.1%
江別市元江別	89	2.0%
江別市上江別西町	87	2.0%
江別市東光町	83	1.9%
江別市野幌町	82	1.9%
江別市朝日町	81	1.9%
江別市野幌代々木町	72	1.7%
江別市一番町	71	1.6%
江別市野幌東町	68	1.6%
江別市緑ヶ丘	68	1.6%
江別市あけぼの町	66	1.5%
江別市東野幌町	65	1.5%
江別市上江別南町	61	1.4%
江別市緑町西	61	1.4%
江別市元町	59	1.4%
江別市文京台東町	58	1.3%
江別市錦町	56	1.3%
江別市牧場町	56	1.3%
江別市向ヶ丘	53	1.2%
江別市上江別東町	53	1.2%
石狩郡新篠津村	52	1.2%
江別市文京台	52	1.2%

地域	単位:人	
	人数	構成比
江別市弥生町	52	1.2%
江別市豊幌美咲町	51	1.2%
江別市大麻中町	51	1.2%
江別市大麻泉町	50	1.1%
江別市ゆめみ野東町	50	1.1%
江別市野幌屯田町	49	1.1%
江別市中央町	47	1.1%
江別市上江別	45	1.0%
江別市野幌末広町	44	1.0%
江別市野幌住吉町	42	1.0%
江別市高砂町	42	1.0%
江別市いずみ野	42	1.0%
江別市野幌松並町	41	0.9%
江別市文京台南町	41	0.9%
江別市大麻園町	41	0.9%
江別市元江別本町	41	0.9%
江別市大麻北町	40	0.9%
江別市野幌寿町	40	0.9%
江別市大麻栄町	36	0.8%
江別市幸町	36	0.8%
江別市あさひが丘	35	0.8%
江別市大麻元町	34	0.8%
江別市大麻東町	33	0.8%
江別市ゆめみ野南町	31	0.7%
江別市大麻新町	30	0.7%

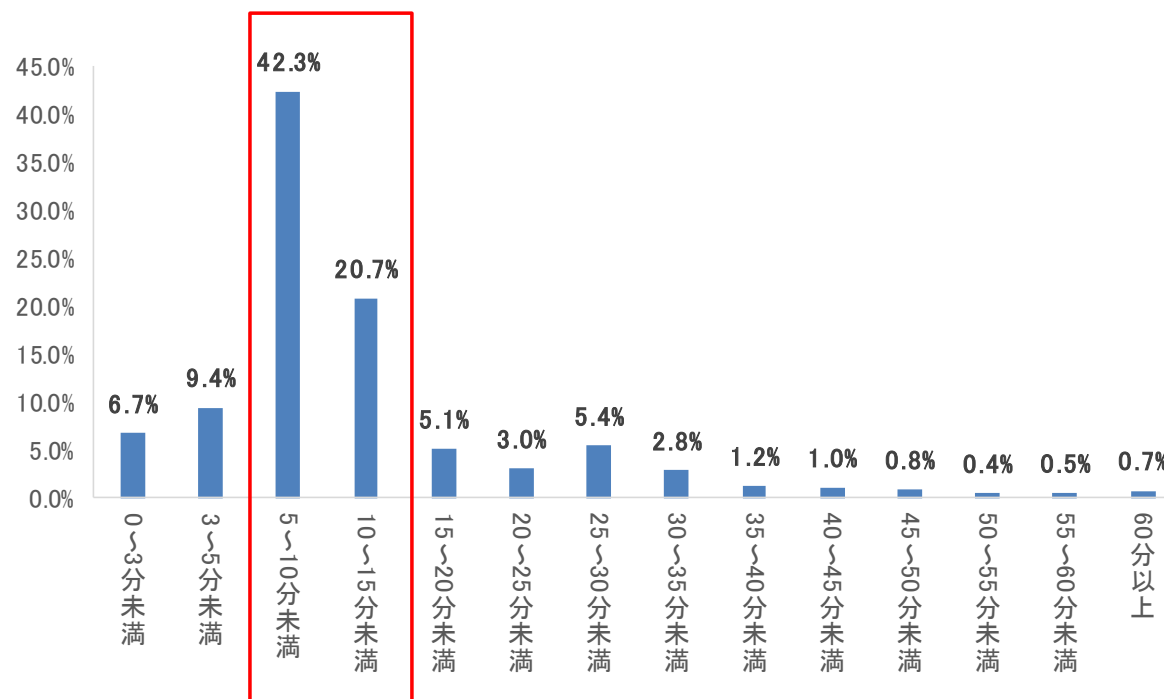
2021年1月～2022年12月までのデータより抽出

## 4 診療圏調査

### ➤ 運転距離別患者数 <入院>

#### ◆ 運転距離別患者数

運転時間	患者数	構成比
入院合計	4,173	100.0%
0～3分未満	278	6.7%
3～5分未満	392	9.4%
5～10分未満	1,765	42.3%
10～15分未満	865	20.7%
15～20分未満	212	5.1%
20～25分未満	125	3.0%
25～30分未満	224	5.4%
30～35分未満	117	2.8%
35～40分未満	50	1.2%
40～45分未満	43	1.0%
45～50分未満	35	0.8%
50～55分未満	18	0.4%
55～60分未満	19	0.5%
60分以上	30	0.7%



2021年1月～2022年12月までのデータより抽出

- 外来および入院共に診療圏は、概ね15分となっており比較的診療圏は狭い。

# 4 診療圏調査

## 患者分布図 <入院・車15分圏内>

- 4次メッシュ(世界測地系)  
人口総数20速報M4W
- 0 < 430
  - 430 < 860
  - 860 < 1290
  - 1290 < 1720
  - 1720 <= 2150
  - 含まれない値
  - データ未入力
- 北海道医療大学病院

